

誰でもできる アルバム印刷

取り扱い説明書

※シリアルナンバーは、同梱されている
「インストール・操作ガイド」の表紙に記載されています。

画面・各部の説明

操作方法

よくあるお問い合わせ

お問い合わせ窓口

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他(免責事項や注意事項など).....	3
インストール方法とアンインストール方法.....	4～7
起動方法.....	8～9
画面・各部の説明	
ランチャー画面.....	10
アルバム作成画面.....	10
テンプレート選択画面.....	11
メイン画面.....	12～32
サムネイル印刷画面.....	33
スライドショー画面.....	34
アルバム印刷の手順.....	35
アルバムページをはじめてから作成する	
1. ページ設定.....	36～38
2. 画像を配置.....	39～41
3. 写真の枠を作成.....	42～47
4. 素材を配置して、アルバムを装飾.....	48～51
5. 文字を配置.....	52～54
アルバムの表紙を設定する.....	55～57
アルバムを保存する.....	58
保存したアルバムを開く.....	59～60
アルバムを印刷する.....	61
サムネイル印刷をする.....	62～63
スライドショーを見る.....	64～65
その他の機能・操作説明	
マスク機能を使用する.....	66
下絵をファイルから読み込む.....	67
画像のトリミングをする.....	68
テンプレートからアルバムを作成する.....	69～71
ページを追加する、削除する.....	72
バックアップファイルの保存場所を開く.....	73
表示しているアルバムデータを画像形式で保存する.....	74
色の調整をする.....	75
動画から画像を読み込む.....	76～79
アルバムデータを別のパソコンへ移す.....	80
よくあるお問い合わせ.....	81～86
お問い合わせ窓口.....	87～88

動作環境・その他(免責事項や注意事項など)

■対応OS: Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1

※Mac OSには対応しておりません。※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。また、弊社サポートも対象外です。

■CPU: 2.0GHz Pentiumまたは同等クラスのプロセッサ以上

■メモリ: 512MB以上必須1GB推奨 (Windows Vista、7、8、8.1の場合は2GB以上必須)

■ディスプレイ: 1280×1024以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境

■CD-ROM: 倍速以上

■ハードディスク: 2GB以上の空き容量 (インストール時) 別途データを保存するための空き容量が必要です。

■プリンター: 対応OS上で正常動作するL判 / 2L判 / A4 / ハガキサイズに印刷可能なレーザープリンターもしくはインクジェットプリンター

■スキャナー: TWAIN32ドライバーに対応したスキャナー

■対応ファイル: 読込: JPEG / BMP / EMF

保存形式: JPEG / BMP / PNG / GIF

動画読込: MPEG1 / AVI / WMV

■その他: インターネット接続環境必須(ブロードバンド推奨)

※PDFマニュアルの閲覧ソフトのインストールやアップデートの確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。

【OSについて】

※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。

※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。Windows 7 / 8 / 8.1 64bitでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。

※Windows 8 / 8.1 では、デスクトップモードのみ対応です。

※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。

【ご注意】

※激安革命ビジネスシリーズや激安革命シリーズ、他のソフトとの互換性はありません。

※元の写真データに誤って上書き保存や写真データの破損、消滅につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

※あまりにも大きすぎる写真(画像)や一度にたくさんの写真(画像)ファイルを使用するとパソコン環境によっては、パソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※JPEG / BMP / PNG / TIFFファイルは、一般的なWindows標準のファイルを基準としています。特殊なファイル(CMYKモードの物や、Web表示に特化したファイル等)は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。

※パソコンの性能やプリンターとの組み合わせによっては、あまりにも大きすぎる画像ファイルを使いますと正常に印刷を行うことができない場合もあります。

また、一度にたくさんの画像を使用しますと、パソコン環境によってはパソコンの動作に遅延等が見られる場合もありますのでご注意ください。

※一部のプリンターでは正常に印刷を行うことができない場合もあります。(複合機等の特殊な構造をしたプリンターなどで発生しやすい現象となっておりますので、正常に印刷できない場合はプリンタードライバーの更新やプリンターの設定などご確認ください。)

※プリンターの印刷可能領域が狭いものでは、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。

※印刷に使用できる用紙のサイズは、お使いのプリンターの性能に依存します。

※フチなし印刷を行う場合、プリンターがフチなし印刷に対応していて適切に設定されている必要があります。

※「はじめてのアルバム印刷」「はじめてのアルバム印刷2」以外の他のソフトとの互換性はありません。

※日付表示はExifという撮影日時の情報が予め入っている時のみ表示できます。

※対応ファイルの再生に必要なコーデック、フィルター等が必要です。

お使いのパソコン上で正常に再生できる動画ファイルのみの対応となります。

本ソフトは全てのファイルの入力を保証するものではありません。

※文字はお使いのパソコンのフォントから選択して使用することができます。

(一部選択できないフォントもあります。)

本ソフトにはフォントは収録されておりません。

【サポートについて】

※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告なく変更、または終了することがあります。予めご了承ください。

※パソコン本体等の各種ハードウェア、各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

※本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

※本ソフトのソフトウェアの再配布・貸与・レンタル・中古品としての取引は禁止します。

※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。

※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。

※個人的な視聴の範囲を超えての利用は著作権法で禁止されています。

※著作権者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されています。

【商標について】

※Microsoft、Windows、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XPは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※Mac、Mac OSは米国および他国のApple Inc.の登録商標です。※Pentiumはアメリカ合衆国および他国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。

※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

※本製品は、株式会社アイアールティのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『誰でもできるアルバム印刷』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

2GB以上の空き容量（インストール時）

別途データを保存するための空き容量が必要です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。パソコンの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。

その場合は、[コンピューター※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows XPの場合は[マイコンピュータ]、Windows Vistaの場合は[コンピュータ]

Windows 7 / 8 / 8.1の場合は[コンピューター]

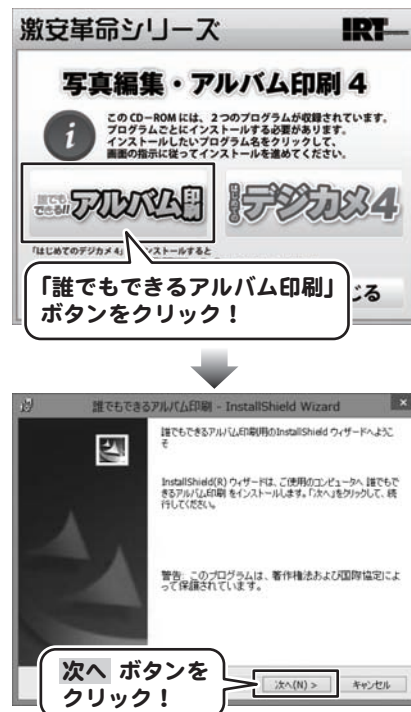
2 「誰でもできるアルバム印刷」ボタンをクリックしてインストールを開始します

ランチャー画面が表示されます。

「誰でもできるアルバム印刷」ボタンをクリックすると、

「誰でもできるアルバム印刷」のインストールがはじまります。

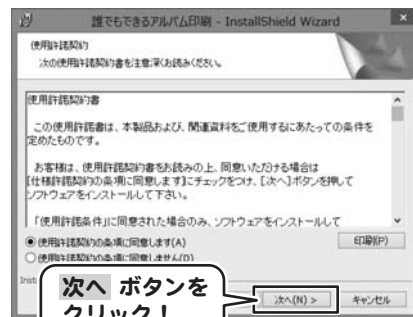
次へ ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

3 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



4 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



5 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

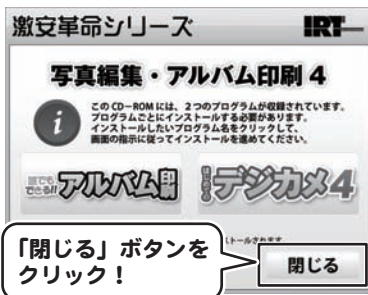
インストールが始まります。



6 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。

ランチャー画面の「閉じる」ボタンをクリックして画面を閉じます。



インストール方法とアンインストール方法

アンインストール方法

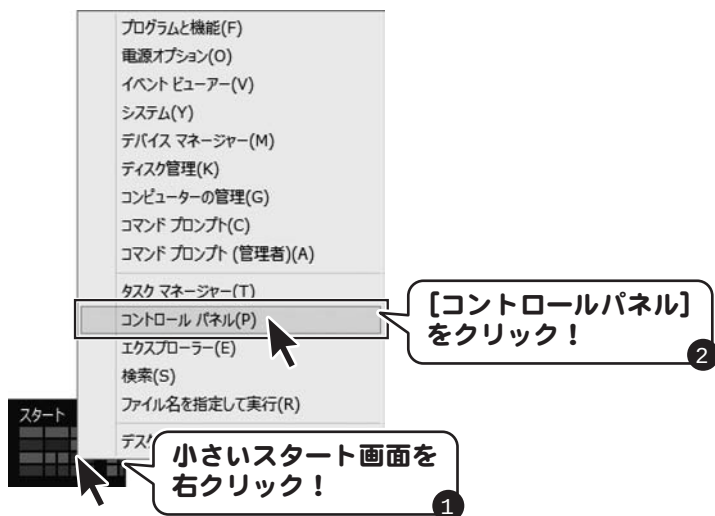
お使いのパソコンから『誰でもできるアルバム印刷』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して、タスクバーの左下あたりにマウスカーソルを合わせます。



タスクバーの左下に
マウスカーソルをあわせる！

小さいスタート画面が表示されますので、右クリックをして、表示されるメニューから



小さいスタート画面を
右クリック！

【コントロールパネル】
をクリック！

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「誰でもできるアルバム印刷」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows 7の場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows Vistaの場合、 ボタン→「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストールと変更」を選択してアンインストールを行ってください。

※Windows XPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」を
選択してアンインストールを行ってください。

インストール方法とアンインストール方法

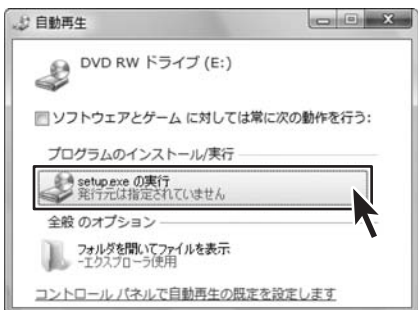
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合
次の手順で作業を続けてください。



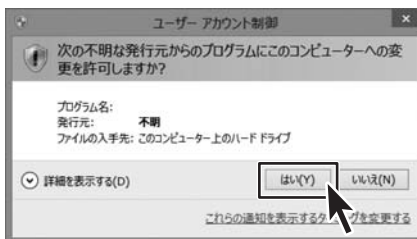
Windows 8、8.1で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



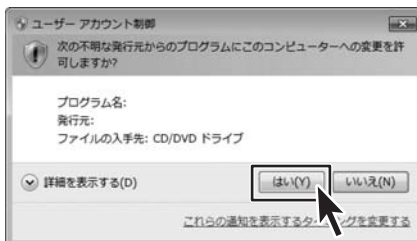
Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



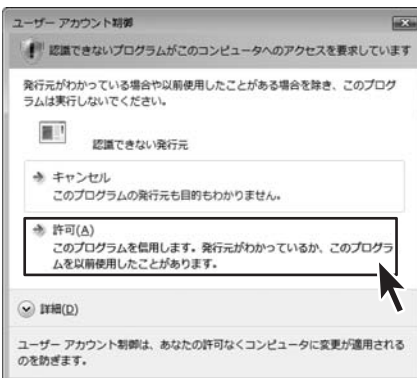
Windows Vistaで[自動再生]画面が
表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8、8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows Vistaで[ユーザーアカウント制御]画面が
表示された場合
[許可]をクリックしてください。

起動方法

より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認ください、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタート画面 (Windows 8、8.1) からの起動

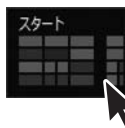


タスクバーの左下あたりにマウスカーソルをあわせませう。



タスクバーの左下に
マウスカーソルをあわせる！

小さいスタート画面が表示されますので、クリックをします。



小さいスタート画面を
クリック！

スタート画面が表示されますので、スタート画面上で右クリックして、 をクリックして「IRT」→「誰でもできるアルバム印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

起動方法

スタートメニュー (Windows XP、Windows Vista、Windows 7) からの起動



※Windows 7の場合、 ボタンをクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできるアルバム印刷」→「誰でもできるアルバム印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows Vistaの場合、 ボタンをクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできるアルバム印刷」→「誰でもできるアルバム印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

※Windows XPの場合、[スタート]ボタンをクリックして

「すべてのプログラム」→「IRT」→「誰でもできるアルバム印刷」→「誰でもできるアルバム印刷」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「誰でもできるアルバム印刷」のショートカットアイコンが作成されます。ダブルクリックをすると、ソフトが起動します。



誰でもできるアルバム印刷

← 誰でもできるアルバム印刷
ショートカットアイコン



誰でもできるアルバム
印刷_PDFマニュアル

← 誰でもできるアルバム印刷_PDFマニュアル
ショートカットアイコン

画面・各部の説明

ランチャー画面

本ソフトを起動(8～9ページを参照)すると、下のようなランチャー画面が表示されます。



アルバム作成

アルバム作成画面が表示されます。
(下記をご参照ください)

サムネイル印刷

サムネイル印刷画面が表示されます。
(詳細は33ページをご覧ください)

スライドショー

スライドショー画面が表示されます。
(詳細は34ページをご覧ください)

ソフトを終了する

「誰でもできるアルバム印刷」を終了します。

アルバム作成画面

ランチャー画面(上図)で



アルバム作成

ボタンをクリックすると、下記のようなアルバム作成画面が表示されます。



テンプレートから作成

テンプレート選択画面が表示されます。

はじめから作成

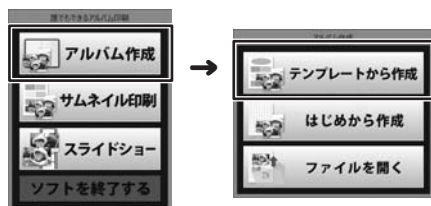
メイン画面が表示され、はじめからアルバムを作成します。

ファイルを開く

作成(保存)したファイルのサムネイル一覧が表示され、
ファイルを選択して作業します。

画面・各部の説明

テンプレート選択画面



ランチャー画面で **アルバム作成** ボタンをクリックし、

アルバム作成画面で **テンプレートから作成** ボタンをクリックすると、

以下のようなテンプレート選択画面が表示されます。



テンプレート

本ソフトに収録されているテンプレートの一覧が表示されます。

フォルダ

テンプレートに使用する画像ファイルが保存されているフォルダーを表示します。

指定したフォルダーにある画像は、テンプレートに自動的に挿入されます。

選択

フォルダーの参照画面が表示されます。

テンプレートに使用する画像ファイルが保存されているフォルダーを指定します。

指定したフォルダーにある画像は、テンプレートに自動的に挿入されます。

OK

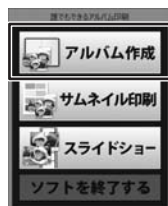
選択したテンプレートを使用してアルバムを作成します。

キャンセル

テンプレート選択を中止し、アルバム作成画面に戻ります。

画面・各部の説明

メイン画面

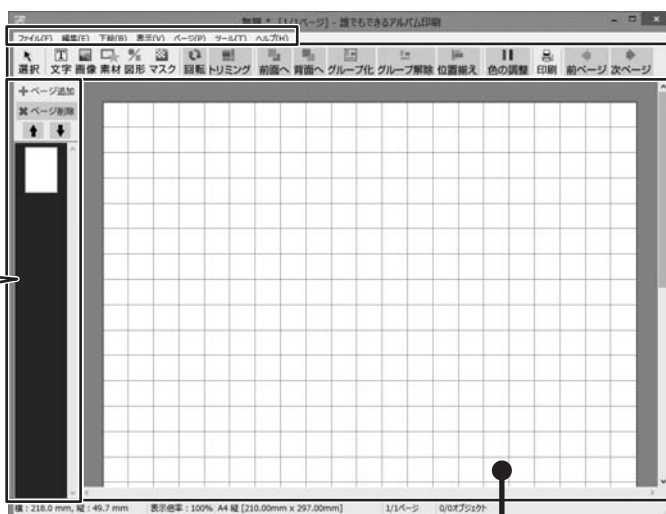


ランチャー画面の  ボタンをクリックし、アルバム作成画面の各ボタンをクリックして進んでいくと以下のようなメイン画面が表示されます。

1 メニューバー
(13～17ページ)

3 ページ一覧表示
(19ページ)

2 ツールボタン
(18ページ)



プレビュー表示

アルバムデータのプレビューが表示されます。
アルバムデータの作成・編集等を行います。

画面・各部の説明

1 メニューバー

ファイル(F)	
新規作成(N)...	Ctrl+N
開く(O)	Ctrl+O...
保存(S)	Ctrl+S
名前をつけて保存(A)...	
画像形式で保存(I)...	
表紙として保存	
表紙設定...	
ページ設定(U)...	
印刷プレビュー(V)...	
印刷(P)...	Ctrl+P
バックアップ...	
終了(X)	Alt+F4

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
削除(E)	Delete
全て選択(A)	Ctrl+A
選択(S)	S
追加(I)	▶
回転(K)	R
トリミング(T)	T
前面に移動(F)	Ctrl+F
背面に移動(B)	Ctrl+B
グループ化(G)	Ctrl+G
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G
位置揃え	▶

【ファイル】メニュー

新規作成

アルバムデータを新規作成します。

開く

保存したアルバムデータを開きます。

保存

作成したアルバムデータを上書き保存します。

名前をつけて保存

作成したアルバムデータに名前をつけて保存します。

画像形式で保存

解像度の選択画面を表示します。(詳細は24ページをご参照ください)

表紙として保存

表示しているページを、表紙として保存します。

「表紙設定」→「表紙選択画面」に表紙画像が追加されます。

表紙設定

表紙選択画面を表示します。(詳細は25ページをご参照ください)

ページ設定

用紙のサイズや向き、補助線の表示、並べて印刷、印刷オプションなど
用紙や印刷に関する設定を行います。(詳細は25～26ページをご参照ください)

印刷プレビュー

印刷プレビュー画面が表示されます。(詳細は26ページをご参照ください)

印刷

作成したアルバムデータを印刷します。

ツールボタンの「印刷」ボタンと同じ働きをします。

バックアップ

アルバムデータの保存場所を開きます。

終了

「誰でもできるアルバム印刷」を終了します。

【編集】メニュー

元に戻す

行った操作の手順を操作を行う前の状態に戻します。

やり直し

元に戻すで行った操作を取り消します。

切り取り

選択しているオブジェクトを切り取ります。(一時的にクリップボードに保存)

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

画面・各部の説明

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
削除(E)	Delete
全て選択(A)	Ctrl+A
選択(S)	S
追加(I)	▶
回転(K)	R
トリミング(T)	T
前面に移動(F)	Ctrl+F
背面に移動(B)	Ctrl+B
グループ化(G)	Ctrl+G
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G
位置揃え	▶

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

全て選択

作成されているオブジェクト全てが選択されます。(※下絵は選択されません)

選択

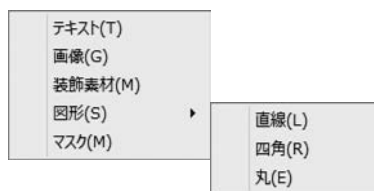
オブジェクトをマウスクリックで選択することができます。

ツールボタンの「選択」ボタンと同じ働きをします。

追加 ▶

[追加▶]をクリックすると、サブメニューが表示されます。

[テキスト・画像・装飾素材・図形・マスク]から、追加するオブジェクトの種類を選択します。ツールボタンの「テキスト」ボタン・「画像」ボタン・「素材」ボタン・「図形」ボタン・「マスク」ボタンと同じ働きをします。



[図形▶]をクリックするとサブメニューが表示されます。

[直線・四角・丸]から追加する図形オブジェクトの種類を選択します。

回転

選択されているオブジェクトをマウスで回転させることができます。

ツールボタンの「回転」ボタンと同じ働きをします。

トリミング

選択した画像オブジェクトの不要な部分を切り取ることができます。
(画像オブジェクトのみ)

前面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを前面に表示します。

ツールボタンの「前面に」ボタンと同じ働きをします。

背面に移動

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを背面に表示します。

ツールボタンの「背面に」ボタンと同じ働きをします。

グループ化

複数のオブジェクトを1つのオブジェクトとしてまとめます。

ツールボタンの「グループ化」ボタンと同じ働きをします。

グループ解除

グループ化されたオブジェクトを1つ1つの単独オブジェクトにします。

ツールボタンの「グループ解除」ボタンと同じ働きをします。

位置揃え

[位置揃え▶]をクリックすると、サブメニューが表示されます。

揃える方向や角度を指定して、複数のオブジェクトの位置や角度を揃えます。

ツールボタンの「位置合わせ」ボタンと同じ働きをします。



画面・各部の説明

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
削除(E)	Delete
全て選択(A)	Ctrl+A
選択(S)	S
追加(I)	▶
回転(K)	R
トリミング(T)	T
前面に移動(F)	Ctrl+F
背面に移動(B)	Ctrl+B
グループ化(G)	Ctrl+G
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G
位置揃え	▶

位置揃え ▶ 横方向

左に寄せる(L)
中央に揃える(M)
右に寄せる(R)
用紙の中央に揃える(C)
最小の幅に揃える(S)
平均の幅に揃える(A)
最大の幅に揃える(H)

左に寄せる 中央に揃える 右に寄せる

複数選択したオブジェクトの位置を、左・中央・右に揃えます。

用紙の中央に揃える

複数選択したオブジェクトの位置を、用紙横幅の中央に揃えます。

最小の幅に揃える

複数選択したオブジェクトの横幅の大きさを、一番小さいオブジェクトの横幅に合わせてサイズ変更します。

平均の幅に揃える

複数選択したオブジェクトの横幅の大きさを、平均の横幅に合わせてサイズ変更します。

最大の幅に揃える

複数選択したオブジェクトの横幅の大きさを、一番大きいオブジェクトの横幅に合わせてサイズ変更します。

位置揃え ▶ 縦方向

上に寄せる(T)
中央に揃える(M)
下に寄せる(B)
用紙の中央に揃える(C)
最小の高さに揃える(S)
平均の高さに揃える(A)
最大の高さに揃える(H)

上に寄せる 中央に揃える 下に寄せる

複数選択したオブジェクトの位置を、上・中央・下に揃えます。

用紙の中央に揃える

複数選択したオブジェクトの位置を、用紙縦幅の中央に揃えます。

最小の高さに揃える

複数選択したオブジェクトの縦幅の大きさを、一番小さいオブジェクトの縦幅に合わせてサイズ変更します。

平均の高さに揃える

複数選択したオブジェクトの縦幅の大きさを、平均の縦幅に合わせてサイズ変更します。

最大の高さに揃える

複数選択したオブジェクトの縦幅の大きさを、一番大きいオブジェクトの縦幅に合わせてサイズ変更します。

画面・各部の説明

編集(E)	
元に戻す(U)	Ctrl+Z
やり直し(R)	Ctrl+Y
切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
削除(E)	Delete
選択(S)	S
トミング(T)	T
前面に移動(F)	Ctrl+F
背面に移動(B)	Ctrl+B
グループ化(G)	Ctrl+G
グループ解除(D)	Ctrl+Shift+G
位置揃え	

下絵(B)	
下絵を読み込む(L)	
下絵をマウス操作で回転(R)	
下絵をマウス操作で移動(M)	
下絵のマウス操作を終了(T)	
下絵を90度回転	
下絵の回転と移動を解除(D)	
下絵の解像度を無視(I)	
下絵を一時的に非表示(H)	
下絵をエクスポート(E)...	
下絵を消去(C)	

位置揃え ▶ 角度

0度に揃える
90度に揃える
180度に揃える
270度に揃える
最小の角度に揃える(S)
最大の角度に揃える(H)

0度、90度、180度、270度に揃える

選択したオブジェクトの角度を指定した角度に回転します。

最小の角度に揃える

複数選択しているオブジェクトの角度を、一番小さい角度で回転しているオブジェクトに合わせて回転します。

最大の角度に揃える

複数選択しているオブジェクトの角度を、一番大きい角度で回転しているオブジェクトに合わせて回転します。

[下絵]メニュー

下絵を読み込む

[下絵を読み込む ▶]をクリックすると、サブメニューが表示されます。

ファイルから(F)...
外部機器から(T)...
キャッシュから(C)...

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュから

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させることができます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させることができます。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させることができます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵の解像度を無視

有効にすると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。無効の場合は、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

読み込まれた下絵を消去します。

画面・各部の説明

表示(V)	
拡大(I)	Ctrl+NUM+
縮小(D)	Ctrl+NUM-
標準(S)	
全体を表示(A)	
幅にあわせる(W)	
25%(Q)	
50%(H)	
75%	
100%	
150%	
200%	
300%	
400%	
800%	
1600%	

ページ(P)	
最初のページ(F)	
前のページ(P)	
次のページ(N)	
最後のページ(L)	
ページを追加(A)	
このページを削除(D)	
前のページと入れ替える	
次のページと入れ替える	

ツール(T)	
サムネイル印刷(T)	
スライドショー(S)	

ヘルプ(H)	
バージョン情報(V)...	

【表示】メニュー

拡大

アルバムデータを拡大表示します。

縮小

アルバムデータを縮小表示します。

標準

アルバムデータを標準表示に戻します。

全体を表示

アルバムデータ全体をウインドウサイズに合わせて表示します。

幅にあわせる

アルバムデータの横幅をウインドウサイズに合わせて表示します。

25%～1600%

選択した率に合わせて、アルバムデータを拡大、縮小表示します。

【ページ】メニュー

最初のページ

印刷データが複数がある場合、最初のページの印刷データを表示します。

前のページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの前の印刷データを表示します。

次のページ

印刷データが複数がある場合、現在表示しているページの次の印刷データを表示します。

最後のページ

印刷データが複数がある場合、最後のページの印刷データを表示します。

ページを追加

新しいページを追加します。

このページを削除

現在表示しているページを削除します。

前のページと入れ替える

現在表示しているページと前のページを入れ替えます。

次のページと入れ替える

現在表示しているページと次のページを入れ替えます。

【ツール】メニュー

サムネイル印刷

サムネイル印刷画面を表示します。(詳細は33ページをご参照ください)

スライドショー

スライドショー画面を表示します。(詳細は34ページをご参照ください)

【ヘルプ】メニュー

バージョン情報

バージョン情報が表示されます。

画面・各部の説明

2 ツールボタン



選択

選択

配置しているオブジェクトを選択します。



文字

文字

テキストオブジェクトを追加します。



画像

画像

画像オブジェクトを追加します。



素材

素材

素材オブジェクトを追加します。作成したシートをダブルクリックして、収録されているフレーム、スタンプ、表紙素材を読み込みます。



図形

図形

図形(直線・四角・丸)オブジェクトを追加します。



マスク

マスク

マスクのオブジェクトを追加します。マスクの重なってる部分は透明になり、印刷されません。



回転

回転

選択しているオブジェクトをマウス操作で回転します。



トリミング

トリミング (画像オブジェクトのみ)

選択した画像オブジェクトの不要な部分を切り取ります。



色の調整

色相調整 (画像オブジェクトのみ)

選択した画像オブジェクトの色の調整を行います。



前面へ

前面へ

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを前面に表示します。



背面へ

背面へ

複数のオブジェクトがある場合、選択したオブジェクトを背面に表示します。



グループ化

グループ化

複数のオブジェクトを一つのオブジェクトとしてまとめます。



グループ解除

グループ解除

グループ化されたオブジェクトを1つ1つの単独オブジェクトにします。



位置揃え

位置揃え

揃える方向や角度を指定して、複数のオブジェクトの位置や角度を揃えます。



印刷

印刷

作成したアルバムデータを印刷します。



前ページ

前ページ

前ページを表示します。



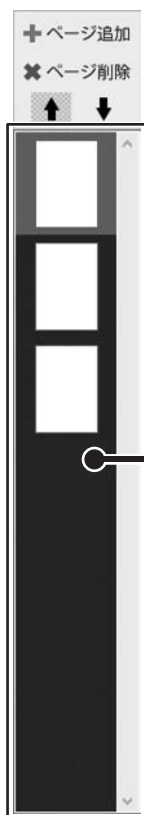
次ページ

次ページ

次ページを表示します。

画面・各部の説明

3 ページ一覧表示



+ ページ追加

ページ追加

新しいページを追加します。

✕ ページ削除

ページ削除

選択したページを削除します。



選択したページと前のページを入れ替えます。



選択したページと後ろのページを入れ替えます。

アルバムページのサムネイルが表示されます。

表示するページの選択やページの追加・削除・並び替えを行います。

画面・各部の説明

右クリックメニュー

[テキストオブジェクト上で右クリックした場合]

プロパティ(P)...
縦書きにする(V)
オブジェクトのサイズと配置(S)...
枠(B)...
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

プロパティ

テキストオブジェクトのプロパティ画面を表示します。

(詳細は31ページをご参照ください)

縦書きにする (横書きにする)

テキストが横書きの時は縦書きに、縦書きの時は横書きに変更します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面を表示します。

(詳細は28ページをご参照ください)

枠

枠のプロパティ画面を表示します。テキストオブジェクトに枠をつけます。

(詳細は29ページをご参照ください)

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

[画像オブジェクト上で右クリックした場合]

画像ファイルを開く(O)...
動画から...
外部機器から取り込む(T)...
キャッシュから取り込む(H)...
トリミングを解除(U)
☒ サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う(A)
画像のサイズにあわせる(S)
切り抜き(C)
画像をエクスポート(E)...
画像を消去する(R)
オブジェクトのサイズと配置(S)...
枠(B)...
日付(D)...
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

画像ファイルを開く

画像ファイルを開きます。

動画から

動画ファイルから画像を読み込みます。

外部機器から取り込む

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を読み込みます。

キャッシュから取り込む

前回使用した画像ファイルを再度使用することができます。

トリミングを解除

トリミングされた画像オブジェクトをトリミング前の状態に戻します。

サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う

チェックを入れると、画像オブジェクトを拡大縮小する際に縦と横の比率を固定したまま拡大縮小することができます。

画面・各部の説明

[画像オブジェクト上で右クリックした場合]



画像のサイズにあわせる※

画像本来のサイズにオブジェクトのサイズを変更します。

切り抜き※



切り抜き ► の右側に切り抜くことができる型のメニューが表示され、選択した型で画像が切り抜かれます。

画像をエクスポート※

選択されている画像オブジェクトをJPEG形式で保存することができます。

画像を消去する※

選択されている画像オブジェクトの画像のみ消去します。

※オブジェクトはそのまま残ります。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

枠

枠のプロパティ画面が表示されます。

オブジェクトに枠をつけることができます。

日付※

画像にExif情報(デジタルカメラの画像情報)がある場合に設定できます。

画像の日時画面が表示されます。(詳細は29ページをご参照ください)

画像に日付を表示することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

※「画像サイズにあわせる」「切り抜き」「画像をエクスポート」「画像を消去する」

「日付」のメニューは、画像オブジェクトに画像ファイルを配置した状態で右クリックした時に表示されます。

「日付」は、配置した画像ファイルにExif情報(デジタルカメラの画像情報)がある場合に表示されます。

画面・各部の説明

【図形オブジェクト上で右クリックした場合】

プロパティ(P)...
オブジェクトのサイズと配置(S)...
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

プロパティ

図形のプロパティ画面を表示します。

(詳細は32ページをご覧ください)

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を数値を入力して、設定することができます。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

【装飾素材オブジェクト上で右クリックした場合】

装飾素材を選択(F)...
オブジェクトのサイズと配置(S)...
サイズ変更は素材の縦横比に合わせて行う
素材のサイズにあわせる
コピー(C)
貼り付け(P)
削除(D)

装飾素材を選択

装飾素材画面を表示します。(詳細は32ページをご参照ください)

装飾する素材を選択します。

オブジェクトのサイズと配置

オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと位置を、数値を入力して設定することができます。

サイズ変更は素材の縦横比に合わせて行う

素材の縦横比を保ったままサイズを変更します。

素材のサイズにあわせる※

素材画像の元のサイズで表示します。

コピー

選択しているオブジェクトをコピーします。(一時的にクリップボードに保存)

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

削除

選択しているオブジェクトを削除します。

※「素材のサイズにあわせる」のメニューは、装飾素材オブジェクトに素材を配置した状態で右クリックした時に表示されます。

画面・各部の説明

【オブジェクト上ではない場所で右クリックした場合】

下絵を読み込む(L)	▶
下絵をマウス操作で回転(R)	
下絵をマウス操作で移動(M)	
下絵のマウス操作を終了(T)	
下絵を90度回転	
下絵の回転と移動を解除(D)	
下絵の解像度を無視(I)	
下絵を一時的に非表示(H)	
下絵をエクスポート(E)...	
下絵を消去(C)	
貼り付け(P)	

下絵を読み込む

下絵を読み込む ▶ の右側にサブメニューが表示されます。

ファイルから(F)...
外部機器から(T)...
キャッシュから(C)...

ファイルから

下絵として読み込む画像ファイルを開きます。

外部機器から

TWAIN32対応のスキャナーで読み込んだ画像を下絵として読み込みます。

キャッシュ

前回使用した下絵を再度使用することができます。

下絵をマウス操作で回転

読み込まれた下絵をマウス操作で回転させます。

下絵をマウス操作で移動

読み込まれた下絵をマウス操作で移動させます。

下絵のマウス操作を終了

読み込まれた下絵を操作できないよう固定します。

下絵を90度回転

読み込まれた下絵を90度ずつ回転させます。

下絵の回転と移動を解除

下絵を読み込んだ状態まで戻します。

下絵の解像度を無視

チェックを入れると、ディスプレイの解像度に合わせて画像が表示されます。チェックを外すと、画像ファイルの解像度が優先して表示されます。

下絵を一時的に非表示

読み込まれた下絵を一時的に非表示にすることができます。

下絵をエクスポート

読み込まれた下絵を画像として出力することができます。

下絵を消去

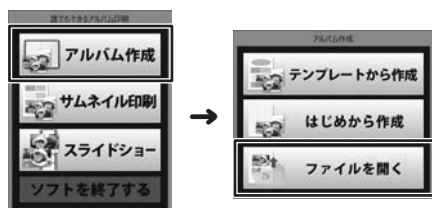
読み込まれた下絵を消去します。

貼り付け

切り取りやコピーをしたオブジェクトを貼り付けます。

画面・各部の説明

アルバムを開く画面



アルバム作成画面で **ファイルを開く** ボタンをクリックまたは、メイン画面の[ファイル]メニューから[開く]を選択すると、以下のようなアルバムを開く画面が表示されます。



アルバムのファイル一覧

保存しているアルバムのファイル一覧を表示します。
作成したファイルのサムネイル画像(表紙)を表示します。
表紙設定については、55～57ページをご参照ください。

OK

選択したアルバムを開きます。

キャンセル

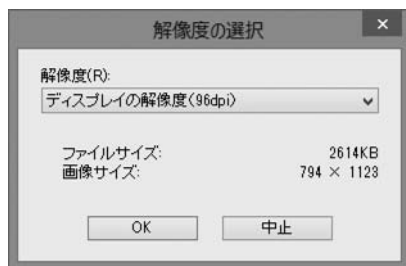
ファイルを開かずに、アルバムを開く画面を閉じます。

削除

選択したアルバムのファイルを削除します。

解像度の選択画面

[ファイル]メニューから[画像形式で保存]を選択すると、下のような解像度の選択画面が表示されます。



解像度

72dpi 96dpi 100dpi 120dpi 150dpi 200dpi 300dpi 400dpi
から解像度を選択してPNG/JPEG/BMP/GIFファイルで保存します。

ファイルサイズ

選択した解像度で保存した場合のファイルサイズを表示します。

画像サイズ

選択した解像度で保存した場合の画像サイズを表示します。

OK

設定した解像度で画像を保存します。

中止

画像を保存せずに、解像度の選択画面を閉じます。

画面・各部の説明

表紙設定画面

[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択すると、下のような表紙設定画面が表示されます。



印刷

選択した表紙を印刷します。

OK

選択した表紙画像を、作成中のアルバムデータの表紙（サムネイル用）に設定して表紙設定画面を閉じます。

キャンセル

アルバムの表紙を設定せずに表紙設定画面を閉じます。

削除

選択した表紙を削除します。

削除後は、キャンセルボタンをクリックして表紙設定画面を閉じます。削除できる表紙は、追加した表紙のみとなります。

表紙を追加

表紙に使用する画像を追加します。

ページ設定画面

[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択すると、下のようなページ設定画面が表示されます。



[用紙のサイズと向き]タブ

[用紙のサイズと向き]タブ

用紙サイズ

▼をクリックして、用紙サイズを設定します。

A4 L判 2L判 はがき ユーザー定義用紙(※)

※ユーザー定義は、横幅と高さに入力した際、既存の用紙サイズと異なる場合のみ自動切替されます。直接選択できません。

横幅

アルバム用紙の横幅のサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

高さ

アルバム用紙の高さのサイズを0.1ミリ単位で設定できます。

用紙の向き (縦・横)

用紙の向きを設定します。

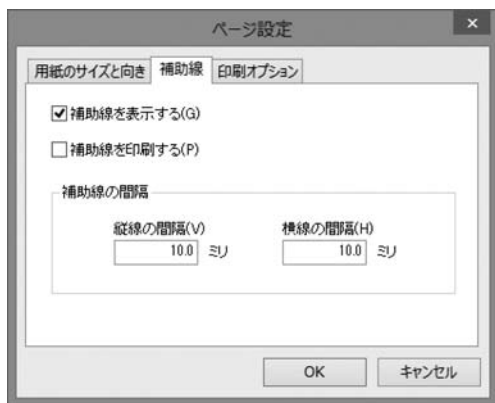
OK (全タブ共通)

設定を保存して、ページ設定画面を閉じます。

キャンセル (全タブ共通)

設定を保存せずに、ページ設定画面を閉じます。

画面・各部の説明



[補助線]タブ

【補助線】タブ

補助線を表示する

チェックを入れると、アルバムデータを作成する際の目安となる線を表示します。※補助線は印刷されません。

補助線を印刷する

チェックを入れると、アルバムデータを作成する際の目安となる線を印刷します。

補助線の間隔

縦線の間隔

縦線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。

横線の間隔

横線の間隔を0.1ミリ単位で設定できます。



[印刷オプション]タブ

【印刷オプション】タブ

画像の印刷品質

高品位⇄低品位

印刷時の画像の品質を設定します。

印刷単位の分割

1ページずつプリンタに送る

チェックを入れると、1ページずつ印刷データをプリンタに送ります。

ページ間の待ち時間

1秒単位でプリンタに印刷データを送る待機時間を設定します。

印刷プレビュー画面

[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択すると、下のような印刷プレビュー画面が表示されます。



印刷

プレビュー表示しているアルバムデータを印刷します。

前のページ

前の印刷データのプレビューを表示します。

次のページ

次の印刷データのプレビューを表示します。

終了

印刷プレビュー画面を閉じます。

画面・各部の説明

動画→静止画面面

画像オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから[動画から...]を選択すると、
下のような動画→静止画面面が表示されます。



読み込

静止画を取得する動画を読み込みます。

再生

読み込んだ動画を再生します。

停止

動画の再生を停止します。

<

動画を一コマ巻き戻します。

>

動画を一コマ早送りします

ここから

静止画の取得を開始する場所を設定します。

ここまで

静止画の取得を終了する場所を設定します。

1 枚

取得する静止画の枚数を設定します。

※取得できる枚数は20枚までです。

取得

読み込んだ動画から、設定した枚数の静止画を自動取得します。

消去

選択した静止画を消去します。

横につなげる

静止画を横につなげて配置します。

縦につなげる

静止画を縦に繋げて配置します。

OK

画像オブジェクトに取得した静止画を配置して画面を閉じます。

キャンセル

静止画を配置せずに画面を閉じます。

画面・各部の説明

オブジェクトのサイズと配置画面

オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから[オブジェクトのサイズと配置]を選択すると、
下のようなオブジェクトのサイズと配置画面が表示されます。

オブジェクトのサイズと配置

サイズと位置

☐ サイズと位置を固定する

幅 68.44 ミリ 高さ 51.33 ミリ

横位置 29.45 ミリ 縦位置 27.25 ミリ

重なり順番

2オブジェクト中 1 番目

最前面 最背面

OK キャンセル

サイズと位置

☐ サイズと位置を固定する

チェックを入れると、配置しているオブジェクトのサイズと位置を固定します。

幅 高さ

配置しているオブジェクトの幅と高さを表示します。
オブジェクトのサイズと位置を固定しない場合、幅と高さを数値入力して大きさを設定することができます。

横位置 縦位置

配置しているオブジェクトの横位置と縦位置を表示します。
オブジェクトのサイズと位置を固定しない場合、横位置と縦位置を数値入力して配置する位置を設定することができます。

重なり順番

○オブジェクト中 1 番目

「○オブジェクト中」の○には、表示しているページ内にあるオブジェクトの数が表示されます。

選択しているオブジェクトの重なり順番を ▼ をクリックして数値設定します。

最前面

選択しているオブジェクトの重なり順番を最前面に設定します。

最背面

選択しているオブジェクトの重なり順番を最背面に設定します。

OK

オブジェクトのサイズ、位置、重なり順番の設定を、オブジェクトに反映します。

キャンセル

設定内容を反映せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

枠のプロパティ画面

画像オブジェクト、文字オブジェクト上で右クリックして表示されるメニューから[枠]を選択すると、下のような枠のプロパティ画面が表示されます。



線の太さ

▼をクリックして、1～10ptから枠線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、実線・破線・点線・1点鎖線・2点鎖線から線の種類を設定します。

線の色

▼をクリックして、線の色を設定します。

枠をつけない場合は、「なし」を選択します。

「その他の色」を選択すると、色の設定画面が表示されますので、色を指定します。

OK

枠線の太さ、枠線の種類、枠線の色の設定を、オブジェクトに反映します。

キャンセル

設定内容を反映せずに、画面を閉じます。

画像の日時画面

画像オブジェクトを右クリックして表示されるメニューから[日時]を選択すると、下のような画像の日時画面が表示されます。画像にExif情報(デジタルカメラの画像情報)がない場合は、日時の表示はできません。

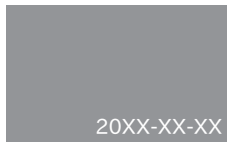


☐ 日時を表示

チェックを入れると、画像に日時を表示します。

例: 日時の表示あり

日時の表示なし



日付の形式

サンプル

[種類]から選択した形式で日付の表示サンプルを表示します。

種類

日付の表示の種類を選択します。

時刻の形式

サンプル

[種類]から選択した形式で時刻の表示サンプルを表示します。

種類

時刻の表示の種類を選択します。

画面・各部の説明



表示位置

日付を表示する画像オブジェクト内の位置を左上・上・右上・中央・左下・下・右下の中から設定します。

☐ 時刻を先に表示

チェックを入れると、日付の前に時刻表示します。

例: チェックなし

チェックあり



↑ 時刻を表示

フォント設定

表示する日時をフォントを設定します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

色の調整画面

画像オブジェクトを選択して、 をクリックすると、下のような色の調整画面が表示されます。



☐ 色成分

チェックを入れて、各項目のつまみを調整し、挿入した画像の色成分や透明度を調整します。

☐ 色合い

チェックを入れて、各項目のつまみを調整し、挿入した画像の色合いを調整します。

[単色化]にチェックを入れると、画像全体を単色化します。

リセット

設定を色相調整を行わない状態に戻します。

OK

設定した内容で色の調整を行います。

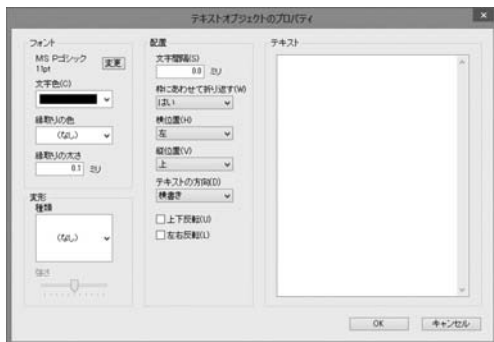
キャンセル

色の調整を行わずに画面を閉じます。

画面・各部の説明

テキストオブジェクトのプロパティ画面

テキストオブジェクトをダブルクリックすると、下のようなテキストオブジェクトのプロパティ画面が表示されます。※右クリックでも表示することができます。(20ページをご参照ください)



フォント

変更 ボタン

フォント画面が開き、パソコンの中に入っているフォントから、使用するフォントを選択、フォントスタイルやフォントサイズを設定します。

文字色

▼をクリックして、フォントの色を変更します。

縁取りの色

▼をクリックして、文字の縁取りの色を変更します。

縁取りの太さ

数値を入力して、文字の縁取りの太さを設定します。

変形

種類

▼をクリックして、変形の種類を選択します。

強さ

つまみをドラッグ&ドロップで調整して、変形の度合いを設定します。

配置

文字間隔

0.1ミリ単位で文字と文字の間を設定することができます。

例:「あいう」と入力した場合、「あ」と「い」、「い」と「う」の間の間隔を設定します。

枠にあわせて折り返す

▼をクリックして[はい]を選択すると、テキストオブジェクトの枠に沿って、文章を折り返します。

横位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字の位置を左・中央・右の中から設定します。

縦位置

▼をクリックして、テキストオブジェクト枠内の文字の位置を上・中央・下の中から設定します。

テキストの方向

▼をクリックして、横書き、または縦書きを選択します。

上下反転

チェックを入れると[テキスト]に入力した文字を上下反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

左右反転

チェックを入れると[テキスト]に入力した文字を左右反転した状態でテキストオブジェクトに配置します。

テキスト

テキストオブジェクトに入力する文字を入力します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

装飾素材画面

素材オブジェクトをダブルクリックすると、下のような装飾素材画面が表示されます。
※右クリックでも表示することができます。(22ページをご参照ください)



フレーム、スタンプ、表紙タブ

フレーム、スタンプ、表紙の素材を表示します。

OK

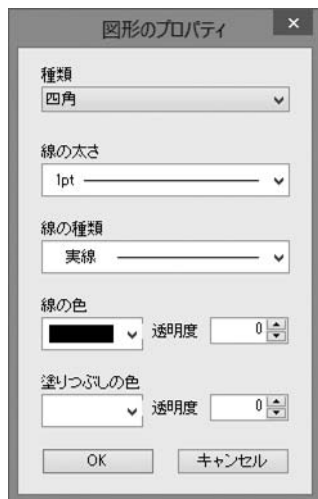
選択した素材をアルバムに配置します。

キャンセル

素材を配置せずに、画面を閉じます。

図形のプロパティ画面

図形オブジェクトをダブルクリックすると、下のような図形のプロパティ画面が表示されます。
※右クリックでも表示することができます。(22ページをご覧ください)



種類

▼をクリックして、作成する図形の種類を直線・四角・丸から設定します。

線の太さ

▼をクリックして、1～10ptから図形の線の太さを設定します。

線の種類

▼をクリックして、実線・破線・点線・1点鎖線・2点鎖線から線の種類を設定します。

線の色

▼をクリックして、線(図形周囲の線)の色を設定します。

塗りつぶしの色

▼をクリックして、図形の中を塗りつぶす色を設定します。

OK

設定した内容で図形を作成します。

キャンセル

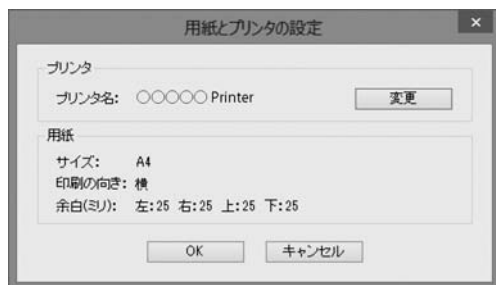
設定した内容で図形を作成せずに、画面を閉じます。

画面・各部の説明

サムネイル印刷画面

ランチャー画面で  **サムネイル印刷** ボタンをクリック、または[ツール]メニューから[サムネイル印刷]を選択すると、用紙とプリンタの設定画面を表示後、サムネイル印刷画面が表示されます。

用紙とプリンタの設定画面



- | | |
|--------------|----------------------------|
| プリンタ | 印刷に使用するプリンターが表示されます。 |
| 変更 | プリンターの設定画面が表示されます。 |
| 用紙 | 印刷する用紙サイズ、向き、余白の数値が表示されます。 |
| OK | 設定した内容を保存して、画面を閉じます。 |
| キャンセル | 設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。 |

サムネイル印刷画面

用紙とプリンタの設定後に表示されます。



- | | |
|-------------------|--|
| 用紙とプリンタの設定 | 用紙とプリンタの設定画面を表示します。 |
| 印刷 | サムネイルの印刷を開始します。 |
| サムネイルの設定 | サムネイルの設定画面を表示します。
サムネイルのサイズと枠の設定をします。 |
| 前のページ | 前のページの印刷データを表示します。 |
| 次のページ | 次のページの印刷データを表示します。 |
| 削除 | 選択した画像をサムネイル一覧から削除します。 |
| 終了 | サムネイル印刷画面を閉じます。 |

サムネイルの設定画面

画像設定ボタンをクリックすると表示されます。



- | | |
|--|---|
| サムネイルのサイズ | サムネイルの長辺のサイズを設定します。 |
| ☐ 枠を印刷する | チェックを入れると、画像の周りに枠が付いた状態で印刷されます。
チェックを外すと画像の周りに枠が付いていない状態で印刷されます。 |
| 枠の色 | ☒ をクリックして、印刷する枠の色を選択します。 |
| OK | 設定した内容を保存して、画面を閉じます。 |
| キャンセル | 設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。 |

画面・各部の説明

スライドショー画面

ランチャー画面で  **スライドショー** ボタンをクリック、または[ツール]メニューから[スライドショー]を選択すると、スライドショー画面が表示されます。

スライドショー画面



設定

スライドショーの設定画面を表示します。(下記をご参照ください)



前ページの画像を表示します。



スライドショーを開始します。



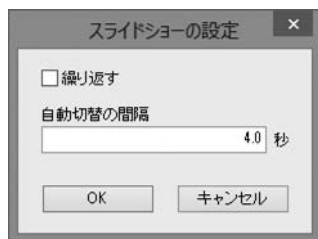
次ページの画像を表示します。

終了

スライドショー画面を閉じます。

スライドショーの設定画面

スライドショー画面の設定ボタンをクリックすると表示されます。



☐ 繰り返す

チェックを入れると最終ページから最初のページに戻りスライドショーを繰り返します。

チェックを外すとスライドショーは最終ページで停止します。

自動切替の間隔

画像が表示されてから次の画像を表示するまでの間隔を0.1秒単位で設定します。

OK

設定した内容を保存して、画面を閉じます。

キャンセル

設定した内容を保存せずに、画面を閉じます。

アルバム印刷の手順

「誰でもできるアルバム印刷」は、用紙に写真を配置する感覚でアルバムを作成・印刷できるソフトです。
スライドショーやサムネイル印刷もできます。

【手順1】アルバムページを作成する

写真を自由に配置して、アルバムを作成したい場合

アルバムページをはじめてから作成する……………36～54ページ

1. ページを設定
2. 画像を配置
3. 写真の枠を作成
4. 素材を配置して、アルバムを装飾
5. 文字を配置



テンプレートを使用して、写真を自動配置してから アルバムをアレンジしたい場合

テンプレートからアルバムを作成する……………69～71ページ



015_写真_6面_A4横



016_写真_6面_A4縦

[テンプレート例]



【手順2】アルバムの表紙を設定する……………55～57ページ

【手順3】アルバムを保存する……………58ページ

【手順4】アルバムを印刷する……………61ページ

サムネイル印刷をしたい場合……………62～63ページ

サムネイルのサイズを設定してから、写真が保存してあるフォルダーを
読込んで印刷します。画像とファイル名が印刷されます。



アルバムページをはじめてから作成する

1. ページ設定を行います

ここでは、A4サイズ用の紙でアルバムページを作成する方法を説明します。

1 アルバム印刷画面を表示します

「誰でもできるアルバム印刷」を起動します。
(起動方法は、8～9ページをご参照ください。)

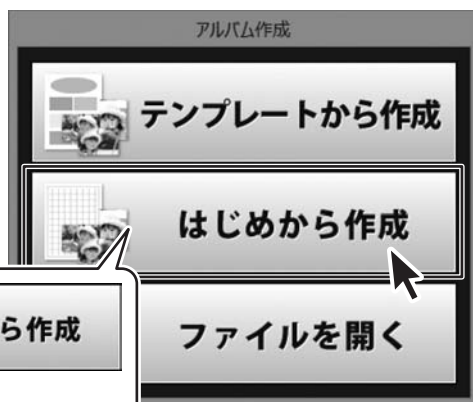
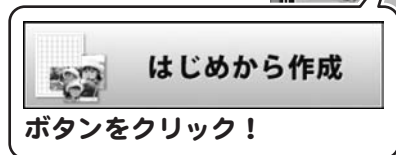
右のようなランチャー画面が表示されます。



2 アルバムを作成する画面を表示します

右のアルバム作成画面で、「テンプレートから作成」または、「はじめてから作成」を選択します。

ここでは、 **はじめてから作成** ボタンをクリックして、白紙からアルバムを作成していきます。



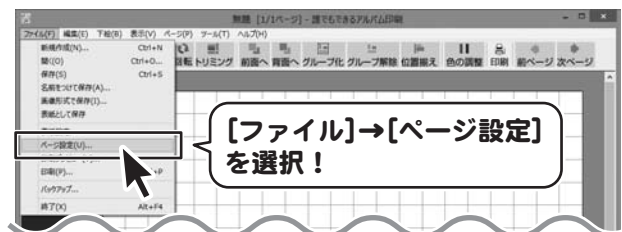
アルバムページをはじめて作成する

3 ページ設定を行います

[ファイル]メニューから[ページ設定]を選択するとページ設定画面が表示されます。

[用紙のサイズと向き]タブをクリックして、用紙サイズと用紙の向きを設定します。

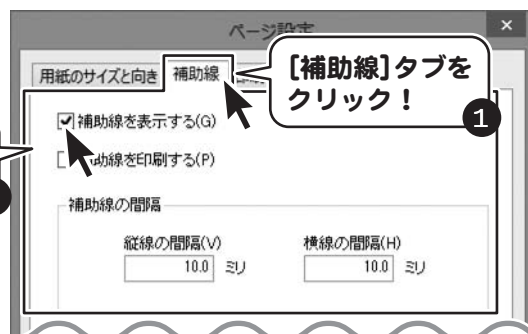
次に、[補助線]タブをクリックして、補助線表示の有無、補助線の表示間隔を設定します。



① 用紙サイズ



② 用紙の向き

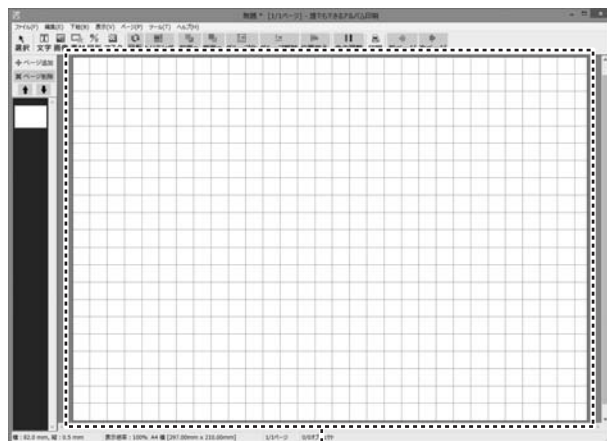


[補助線]表示の有無を設定!

2

アルバムページをはじめて作成する

ページ設定画面の各項目の設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックします。



設定した用紙サイズと向きで、
アルバム作成画面が表示されます

アルバムページをはじめて作成する

2. 画像を配置します

ここでは、写真などの画像ファイルを配置する手順を説明します。

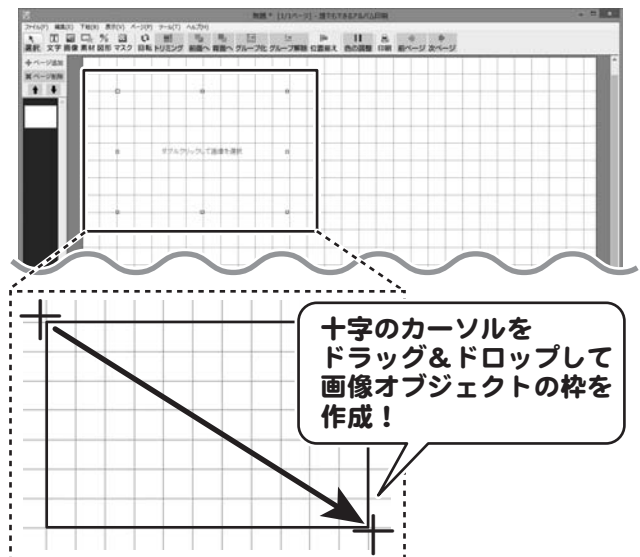
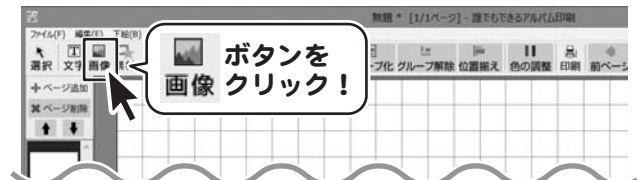


写真を配置



画像 ボタンをクリックします。

カーソルが十字になりますので、ドラッグ&ドロップして画像オブジェクトの枠を作成します。
(枠の大きさは、後から調整できます。)

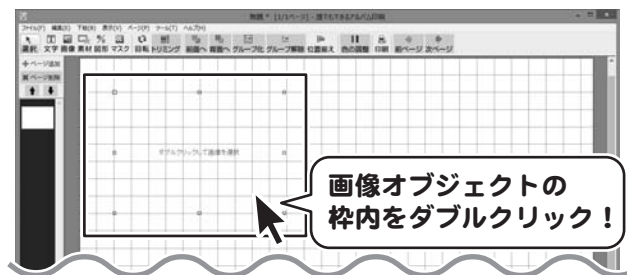


アルバムページをはじめて作成する

画像オブジェクトの枠を作成しましたら、
画像オブジェクトの枠内をダブルクリックして
画像ファイルを選択する画面を表示します。

開く画面が表示されますので、画像ファイルの保存
場所を指定し、画像ファイルを選択して、開く
ボタンをクリックします。

画像オブジェクトに画像が挿入されましたら、
画像オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。



マウス操作で画像オブジェクトのサイズ・位置変更

サイズ変更

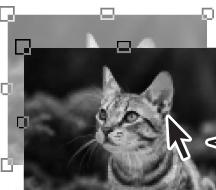
画像オブジェクトの周辺にある□
にマウスカーソルを合わせて、
左クリックしたままマウスを移動
すると、画像オブジェクトのサイズを
変更できます。



□を左クリック
したまま移動！

位置変更

画像オブジェクトの枠内を
左クリックしたままマウスを移動
すると、画像オブジェクトの位置を
変更できます。



枠内を左クリック
したまま移動！

アルバムページをはじめて作成する

同様の作業を繰り返し、写真を配置していきます。

- ①画像ボタンをクリック
- ②画像オブジェクトの枠を作成
- ③画像ファイルを読み込む
- ④画像のサイズと位置を調整



- ① 画像 ボタンをクリック
- ② 画像オブジェクトの枠を作成
- ③ 画像ファイルを読み込む
- ④ 画像のサイズと位置を調整を繰り返して写真を配置！

アルバムページをはじめて作成する

3. 写真の枠を作成します

図形オブジェクトで
枠を作成する
(42～44ページ)

収録されている素材
で枠を作成する
(46～47ページ)



画像を縁取りする
(45ページ)

図形オブジェクトで作成する場合



図形 ボタンをクリックし、
表示されるメニューから図形の種類を選択します。
(ここでは、四角を選択)
マウスカーソルが十字になりますので
ドラッグ&ドロップして、図形オブジェクトの枠を
作成します。



図形

直線(L)

四角(R)

丸(E)

図形 ボタンを
クリックして、
表示される
メニューから
図形の種類を選択！



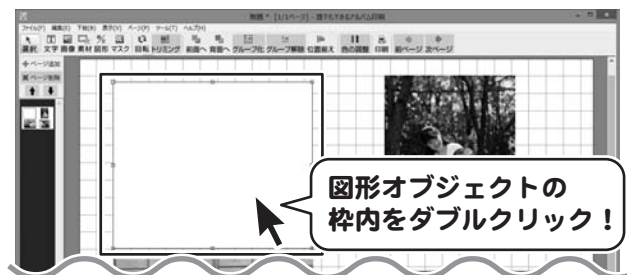
十字のカーソルを
ドラッグ&ドロップして
図形オブジェクトの枠を
作成！



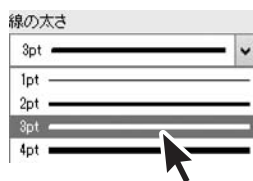
アルバムページをはじめて作成する

図形オブジェクトの枠を作成しましたら、
図形オブジェクトの枠内をダブルクリックします。

図形のプロパティ画面が表示されましたら
各項目を設定します。



①線の太さ



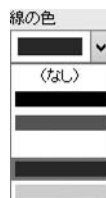
▼ をクリックして、
線の太さを設定！

②線の種類



▼ をクリックして、
線の種類を設定！

③線の色



▼ をクリックして、
線の色を設定！

④塗りつぶしの色



▼ をクリックして、
塗りつぶしの色を設定！

アルバムページをはじめて作成する

図形のプロパティ画面の各項目の設定が完了したら、OK ボタンをクリックします。

OK ボタンを
クリック！



設定した図形が表示されました



オブジェクトの重なり順を設定

図形オブジェクトを塗りつぶした場合は、写真の上に図形が配置され、右図のように表示されます。

図形オブジェクトを選択した状態で、背面へ ボタンをクリックすると、重なり順番が変わり、図形オブジェクトが背面になります。ボタンをクリックする毎に1ずつ重なり順番が変わります。



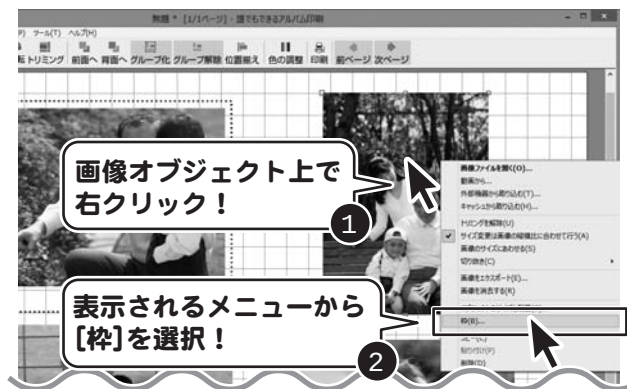
アルバムページをはじめて作成する

画像を右クリックして縁取りする

配置した画像オブジェクトに縁取りをします。

画像オブジェクト上で右クリックすると、メニューが表示されますので、「枠」を選択して、枠のプロパティ画面を表示します。

枠のプロパティ画面で各項目を設定し、**OK** ボタンをクリックすると、設定した線で画像が縁取られます。



枠の太さ、種類、色を設定！

OK ボタンをクリック！



写真の縁取りができました



アルバムページをはじめて作成する

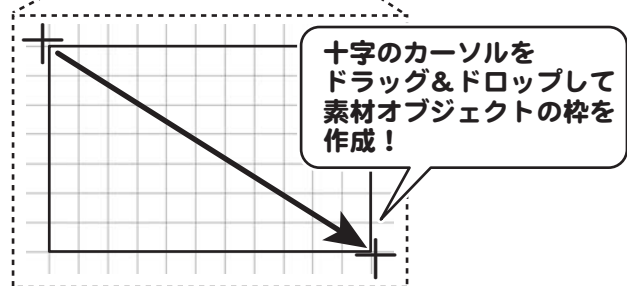
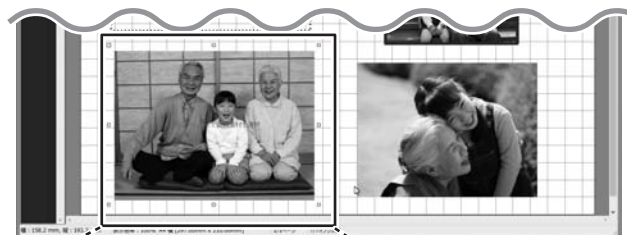
収録されている素材で枠を作成する



素材 ボタンをクリックします。

カーソルが十字になりますので、ドラッグ&ドロップして素材オブジェクトの枠を作成します。
(枠の大きさは、後から調整できます。)

素材オブジェクトの枠を作成しましたら、
素材オブジェクトの枠内をダブルクリックして
素材を選択する画面を表示します。



アルバムページをはじめて作成する

装飾素材選択画面が表示されましたら、ジャンル分けした素材のタブをクリックして、配置する素材を選択し、OK ボタンをクリックします。

素材が配置されましたら、素材オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。(オブジェクトのサイズ・位置の調整は、40ページのメモをご参照ください。)

重なり順番を変更する場合は、素材オブジェクトを選択した状態で、 ボタンまたは  ボタンをクリックして、重なり順を変更してください。(重なり順番の設定は、44ページのメモをご参照ください。)



素材オブジェクトの枠サイズ、位置を調整！



アルバムページをはじめて作成する

4. 素材を配置して、アルバムを装飾します

素材の重なり順
を設定 (51ページ)



素材を配置
(48~49ページ)

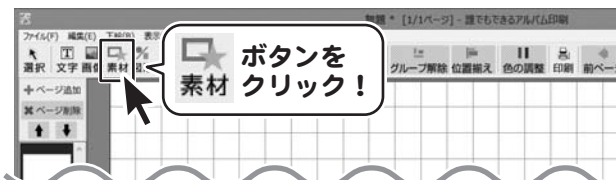


素材を回転 (50ページ)

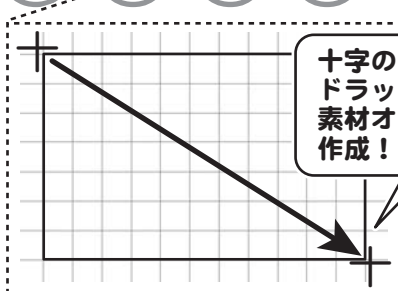


素材 ボタンをクリックします。

カーソルが十字になりますので、ドラッグ&ドロップして素材オブジェクトの枠を作成します。
(枠の大きさは、後から調整できます。)



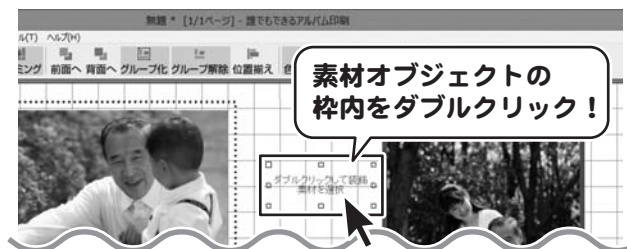
十字のカーソルを
ドラッグ&ドロップして
素材オブジェクトの枠を
作成!



アルバムページをはじめて作成する

素材オブジェクトの枠を作成しましたら、
素材オブジェクトの枠内をダブルクリックして
装飾素材画面を表示します。

ジャンル分けした素材のタブをクリックして、
配置する素材を選択し、OK ボタンをクリックします。
素材が配置されましたら、素材オブジェクトの枠の
サイズ、位置を調整します。(オブジェクトのサイズ・
位置の調整は、40ページのメモをご参照ください。)



アルバムページをはじめて作成する



マウス操作でオブジェクトを回転



回転させたいオブジェクトを選択します。

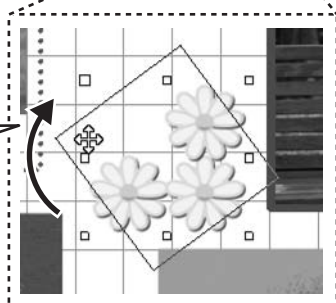


回転 ボタンをクリックして、オブジェクトをドラッグすると、表示される枠線が回転します。回転させたい角度の位置でマウスを離すと、その角度でオブジェクトが回転します。回転するマウス操作が終わりましたら、

画面左上の **選択** ボタンをクリックしてください。回転したオブジェクトは固定された状態になります。



回転する方向にドラッグしてオブジェクトに角度をつける！



それぞれオブジェクトを回転させて配置しました

アルバムページをはじめて作成する



オブジェクトの重なり順を設定

オブジェクトの重なり順を設定したい場合は、まず設定するオブジェクトを選択します。

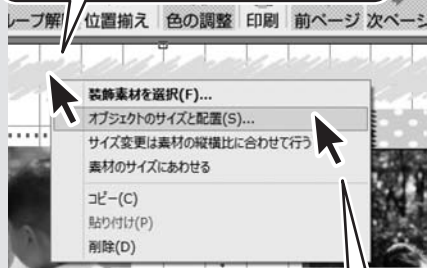
前面に配置したい場合は、 ボタンをクリック、

背面に配置したい場合は、 ボタンをクリックします。

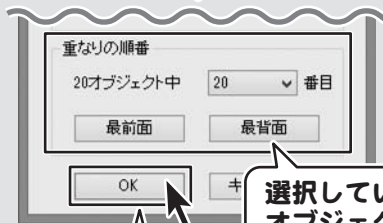
重なり順番は、クリックする毎に1つずつ変わります。

また、画像オブジェクト上で右クリックし、表示されるメニューから「オブジェクトのサイズと配置」を選択すると、オブジェクトのサイズと配置画面が表示されますので、重なり順番を設定して、OK ボタンをクリックします。

1 オブジェクトの上を
右クリックしてメニュー表示！

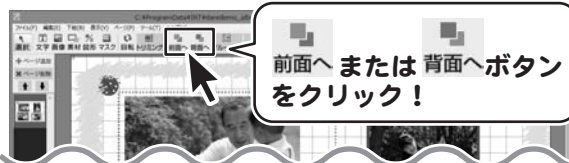


2 「オブジェクトのサイズと配置」
を選択！



2 OK ボタンを
クリック！

1 選択している
オブジェクトの
重なり順を設定！



クリックする毎に選択している
オブジェクトの重なり順が変更されます

アルバムページをはじめて作成する

5. 文字を配置します



文字を配置
(52～54ページ)



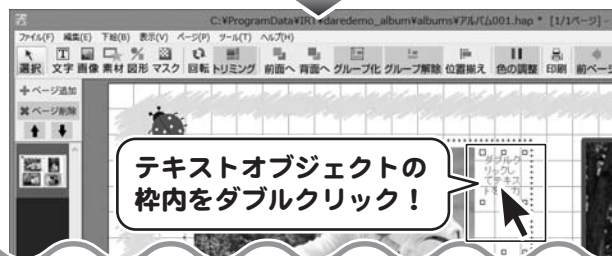
文字 ボタンをクリックします。

カーソルが十字になりますので、ドラッグ&ドロップして文字オブジェクトの枠を作成します。
(枠の大きさは、後から調整できます。)

テキストオブジェクトの枠を作成しましたら、
テキストオブジェクトの枠内をダブルクリックして
テキストオブジェクトのプロパティ画面を表示します。



十字のカーソルを
ドラッグ&ドロップして
テキストオブジェクトの
枠を作成!



テキストオブジェクトの
枠内をダブルクリック!

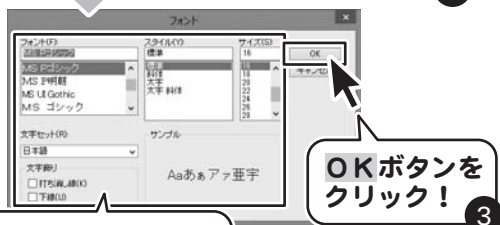
アルバムページをはじめて作成する

テキストオブジェクトのプロパティ画面が表示されましたら、各項目を設定します。

各項目の設定が終わりましたら、OK ボタンをクリックします。



- ① [フォント] から書体の種類と文字サイズ等を設定します

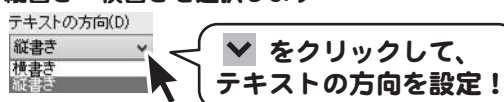


書体の種類、文字サイズ等を設定!

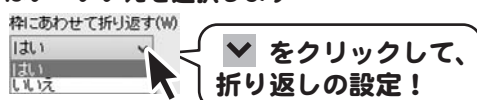
- ② [文字色] の ▼ をクリックして、文字色を設定します



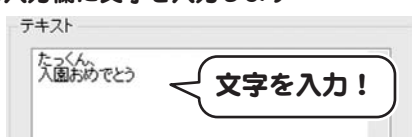
- ③ [テキストの方向] の ▼ をクリックして、縦書き・横書きを選択します



- ④ [枠にあわせて折り返す] の ▼ をクリックして、はい・いいえを選択します



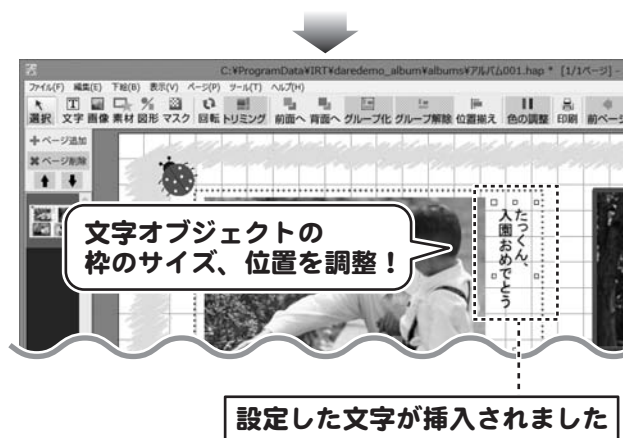
- ⑤ 入力欄に文字を入力します



アルバムページをはじめて作成する

文字オブジェクト内に設定した文字が挿入されます。

挿入された文字オブジェクトの枠のサイズ、位置を調整します。(オブジェクトのサイズ・位置の調整は、40ページのメモをご参照ください。)



アルバムの表紙を設定する

アルバムの表紙を設定する方法を説明します。
アルバムの表紙は、作成したアルバムデータを保存した時のサムネイル画像になります。



作成したアルバムデータを表紙にしたい場合

表示しているアルバムデータを表紙画像として保存することができます。

表紙にしたいアルバムデータを開いて表示します。
[ファイル]メニューから[表紙として保存]を選択します。

「保存しました。」と確認画面が表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。



アルバムの表紙を設定する

「ファイル」メニューから「表紙設定」を選択します。

表紙選択画面を表示すると、表紙として保存したアルバムページが画像になって追加されています。

追加した表紙画像を選択して **OK** ボタンをクリックします。



既存の表紙素材からアルバムの表紙を設定する場合

[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択します。
表紙選択画面が表示されますので、
表紙画像を選択して **OK** ボタンをクリックします。



アルバムの表紙を設定する

表紙画像を追加して使用する場合

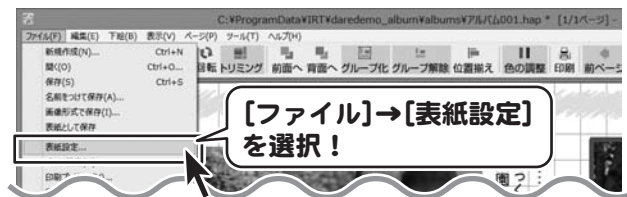
表紙として追加できる画像の形式は、PNG形式のみとなります。

[ファイル]メニューから[表紙設定]を選択します。
表紙選択画面が表示されましたら、
表紙を追加 ボタンをクリックします。

開く画面が表示されましたら、追加する表紙画像
の保存場所を指定し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。

表紙画像が追加されましたら、追加した画像を
選択して、**OK** ボタンをクリックします。

設定した表紙は、ファイルを保存後、ファイルを開く時にサムネイル画像で表示されます。
詳しくは、59～60ページをご参照ください。



アルバムを保存する

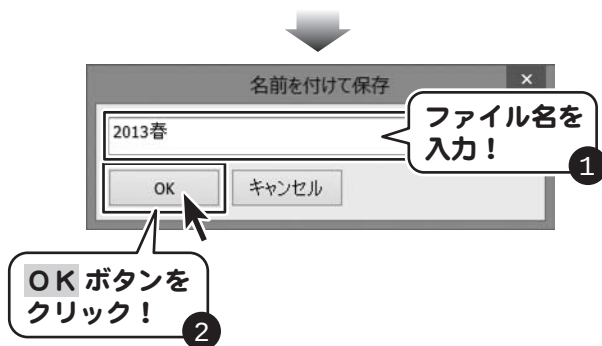
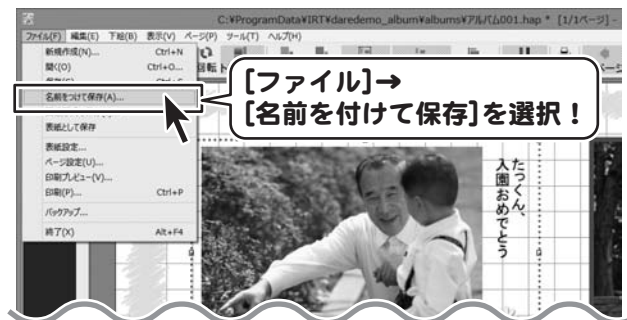
55～57ページの方法で表紙が設定できましたら、
[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を
選択します。

名前を付けて保存画面が表示されますので、
ファイル名を入力して **OK** ボタンをクリックします。

ファイルが保存されました。

保存されたファイルは、[ファイル]メニューから
[バックアップ]を選択すると、保存先のフォルダー
が表示され、確認できます。

Windows XPの場合、
マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and
Settings→All Users→Application Data→
IRT→daredemo_album→albumsフォルダー
Windows Vista、7、8、8.1の場合、
コンピューター (Windows Vistaは[コンピュータ])
→Cドライブ→ProgramData→IRT→
daredemo_album→albumsフォルダーに保存
されます。



保存したアルバムを開く

保存したファイルを開きます。

55～57ページで設定した表紙画像がサムネイル表示されているのが確認できます。

1 アルバムを開く画面を表示します

アルバム作成画面からファイルを開く場合

「誰でもできるアルバム印刷」を起動します。
(起動方法は、8～9ページをご参照ください。)

右のようなランチャー画面が表示されます。

 **アルバム作成** ボタンをクリックして、
アルバム作成画面を表示します。

アルバム作成画面で、

 **ファイルを開く** ボタンを
クリックして、アルバムを開く画面を表示します。



メイン画面からファイルを開く場合

作業中など、[ファイル]メニューから[開く]を選択します。

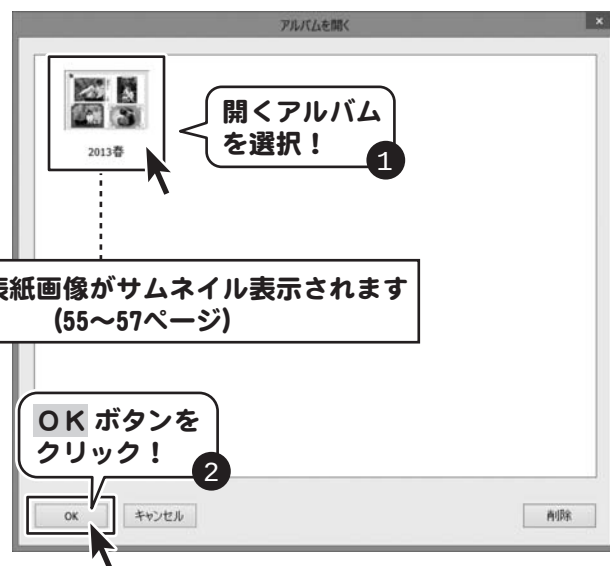
※作業中のファイルがありましたら、保存を確認してから、ファイルを開く作業を行ってください。



保存したアルバムを開く

2 アルバムを開く画面でアルバムを選択します

59ページのどちらかの作業を行いましたら、アルバムを開く画面が表示されますので、アルバムを選択して、OK ボタンをクリックします。



アルバムが開きました

アルバムを印刷する

作成したアルバムデータを開き、アルバムページを印刷します。

[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択します。
印刷プレビュー画面が表示されますので、印刷プレビューを確認し、印刷 ボタンをクリックします。

印刷画面が表示されますので、プリンターの設定をして、印刷 ボタンをクリックすると、印刷がはじまります。



印刷の位置を補正

印刷結果をみて、印刷位置の補正を行うことができます。



①印刷画面の[補正]タブをクリックします。

全般 補正

②「☐ 位置の補正を行う」にチェックを入れます。

☒ 位置の補正を行う

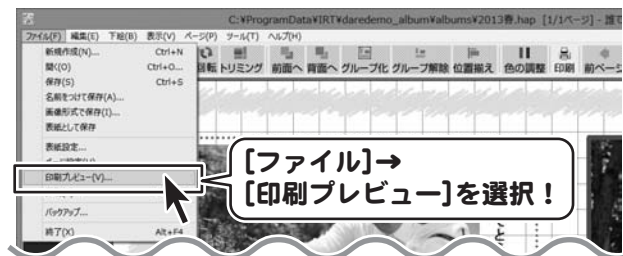
③位置の補正量を入力します。

位置の補正量

横方向 mm

縦方向 mm

④ 適用 ボタンの次に 印刷 ボタンをクリックして、印刷を実行します。



[印刷プレビュー画面]



サムネイル印刷をする



1 サムネイル印刷画面を表示します



ボタンをクリックして、サムネイル印刷画面を表示します。



2 用紙とプリンタの設定を行います

用紙とプリンタの設定画面が表示されますので、**変更** ボタンをクリックして用紙とプリンタの設定をします。
設定が終わりましたら、**OK** ボタンをクリックします。

※用紙のサイズ、向きを変更したい時などは、**変更** ボタンをクリックするとプリンタの設定画面が表示されます。
プロパティ ボタンをクリックして設定変更を行ってください。



サムネイル印刷をする

3 サムネイルの設定を行います

サムネイル印刷画面が表示されましたら、**サムネイルの設定** ボタンをクリックして、サムネイルの設定画面を表示します。

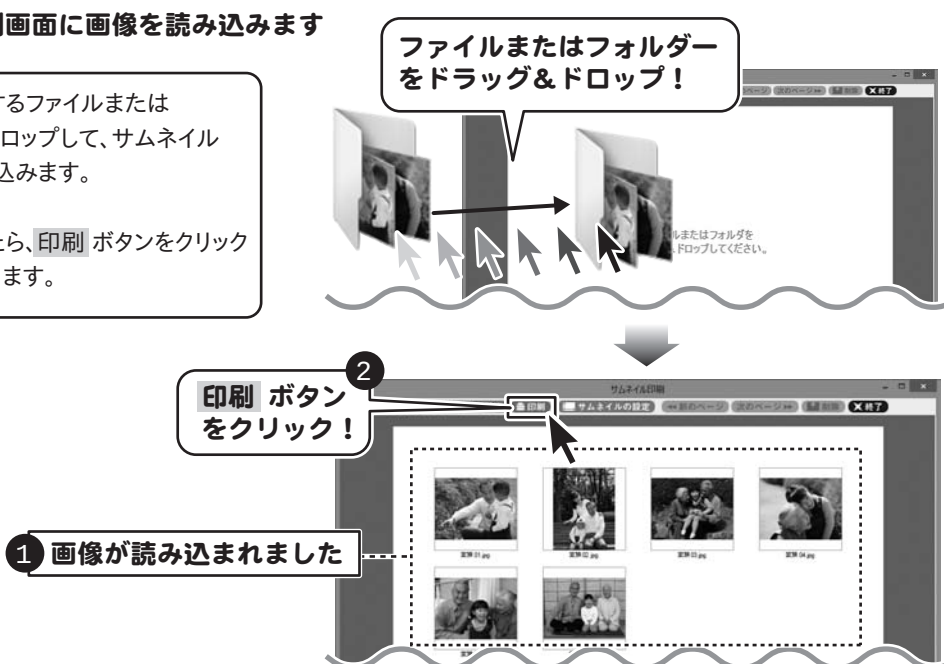
各項目の設定を行い、**OK** ボタンをクリックします。
(各項目の詳細は33ページをご覧ください)



4 サムネイル印刷画面に画像を読み込みます

サムネイル印刷に使用するファイルまたはフォルダーをドラッグ&ドロップして、サムネイル印刷画面に画像を読み込みます。

画像が読み込まれましたら、**印刷** ボタンをクリックしますと、印刷がはじまります。



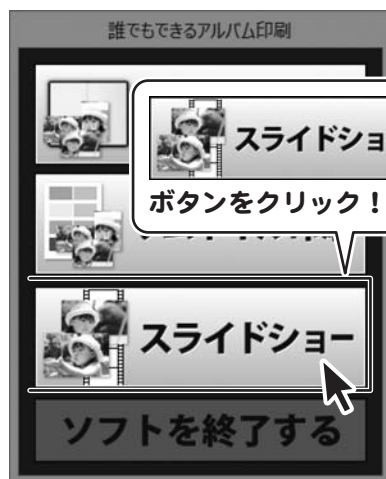
スライドショーを見る



1 スライドショー画面を表示します

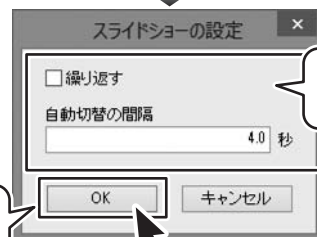


ボタンをクリックして、スライドショー画面を表示します。



2 スライドショーの設定を行います

スライドショー画面が表示されましたら、**設定** ボタンをクリックします。
スライドショーの設定画面が表示されましたら、各項目の設定を行い、**OK** ボタンをクリックします。
(各項目の詳細は34ページをご覧ください)

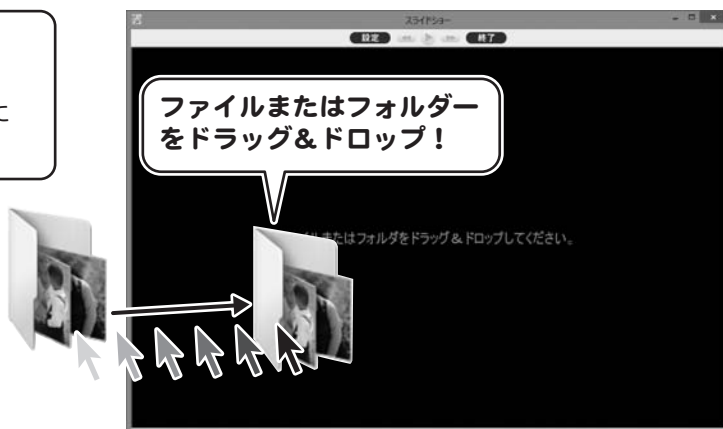


OK ボタンをクリック！

スライドショーを見る

3 スライドショー画面に画像を読み込みます

スライドショーに使用する画像ファイルまたは画像ファイルをまとめて入れているフォルダーをドラッグ&ドロップして、スライドショー画面に画像を読み込みます。



4 スライドショーを再生します

スライドショー画面に画像が読み込まれましたら、▶ ボタンをクリックして、スライドショーを再生します。



その他の機能・操作説明

マスク機能を使用する

人物の顔や写真に写ってしまった個人情報などを隠す時など、マスク機能を使用して隠すことができます。
マスク部分は印刷されません。

39～40ページを参考にしながら、
画像オブジェクトを追加して、画像を配置します。

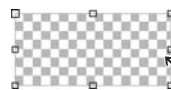


マスク ボタンをクリックします。

カーソルが十字になりますので、ドラッグ&ドロップして、マスクの枠を作成し、枠のサイズ、位置を調整します。

サイズ変更

マウスオブジェクトの四隅にある□にカーソルを合わせて、クリックしたままマウスを移動すると、マスクのサイズを変更できます。



□をクリック
したまま移動！



位置変更

マスクオブジェクトの枠内をクリックしたままマウスを移動すると、マスクの位置を変更できます。

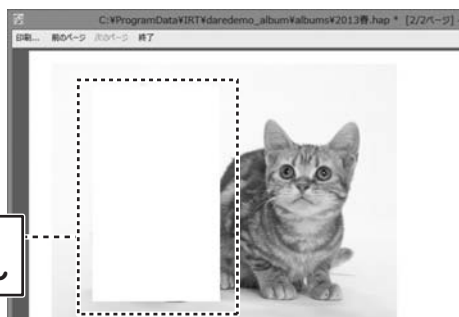
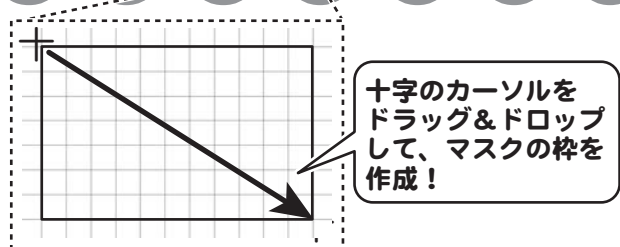
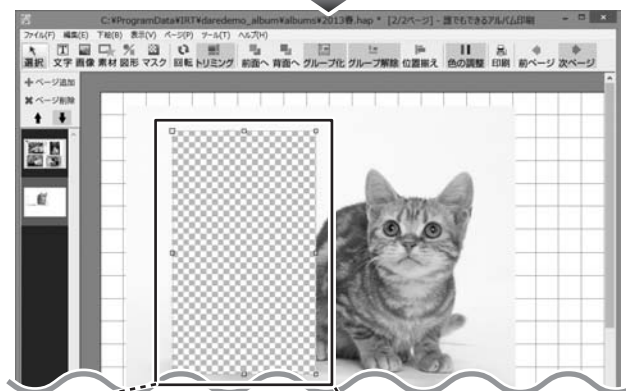


枠内をクリック
したまま移動！



[ファイル]メニューから[印刷プレビュー]を選択すると、マスクを配置した箇所が隠され、印刷されないことが確認できます。

マスクを設定した箇所が
白い四角になって印刷されません



その他の機能・操作説明

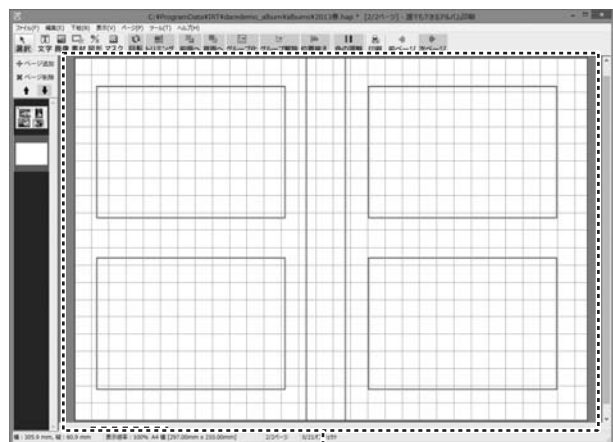
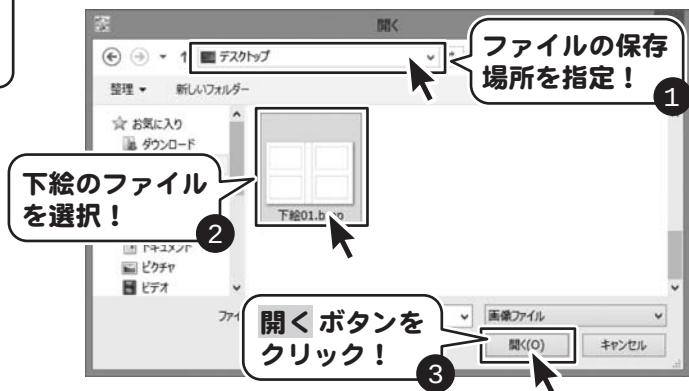
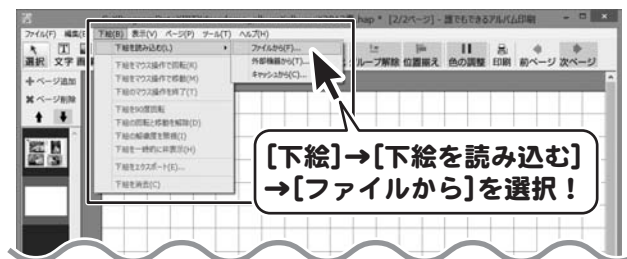
下絵をファイルから読み込む

あらかじめ下絵として保存してある画像をソフトに読み込む方法を説明します。

下絵は印刷されません。

下絵として読み込むことができるファイルは、JPG/BMP/EMF形式のファイルです。
[下絵]メニューから[下絵を読み込む]→[ファイルから]を選択します。
開く画面が表示されましたら、保存場所を指定し、開くファイルを選択して、開くボタンをクリックします。

下絵が読み込まれましたら36～54ページを参考にアルバムを作成していきます。



下絵が読み込まれました

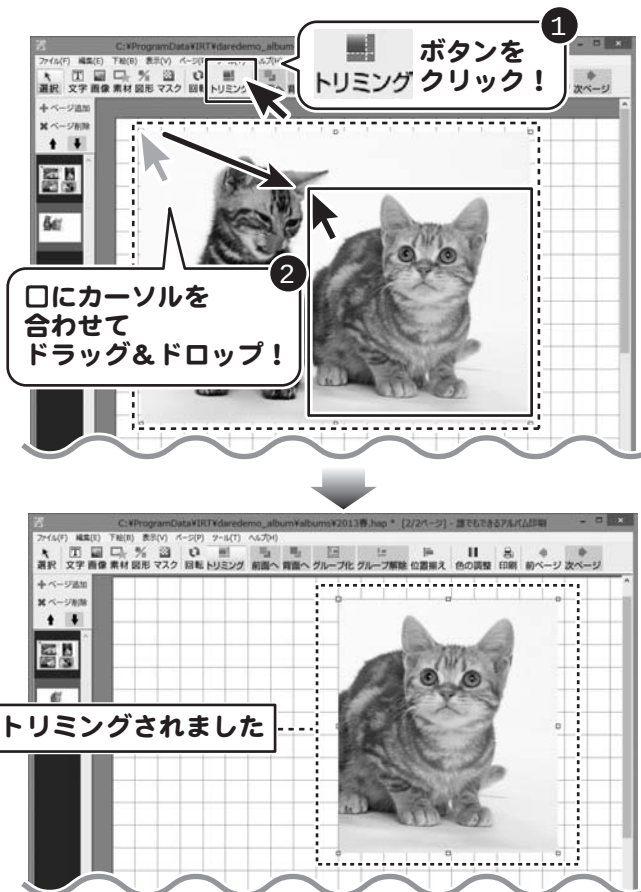
その他の機能・操作説明

画像のトリミングをする

39～40ページを参考に、画像オブジェクトを追加して、画像を選択した状態にします。

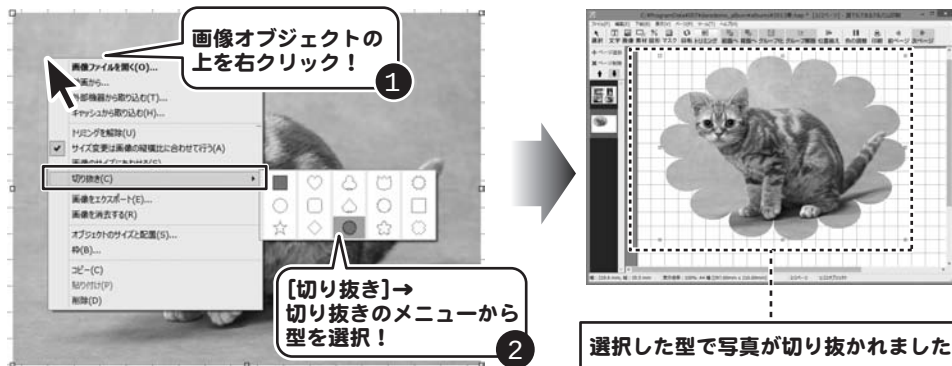


トリミング ボタンをクリックして、画像オブジェクトの四隅にある□の上にマウスカースルを合わせると、カーソルが  になります。ドラッグ&ドロップして切り取る範囲を設定します。



切り抜きのメニューを使用する

画像オブジェクトの上を
右クリックし、「切り抜き」を
選択すると、切り抜くことが
できる型のメニューが
表示されます。



その他の機能・操作説明

テンプレートからアルバムを作成する



テンプレートで
写真を自動配置

1 アルバム印刷画面を表示します

「誰でもできるアルバム印刷」を起動します。
(起動方法は、8～9ページをご参照ください。)

右のようなランチャー画面が表示されます。

 **アルバム作成** ボタンをクリックして、
アルバム作成画面を表示します。

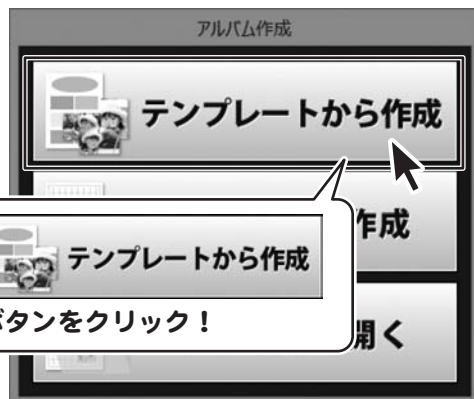


 **アルバム作成**
ボタンをクリック！

2 テンプレート選択画面を表示します

右のアルバム作成画面で、

 **テンプレートから作成** ボタンを
クリックして、テンプレート選択画面を表示します。



 **テンプレートから作成**
ボタンをクリック！

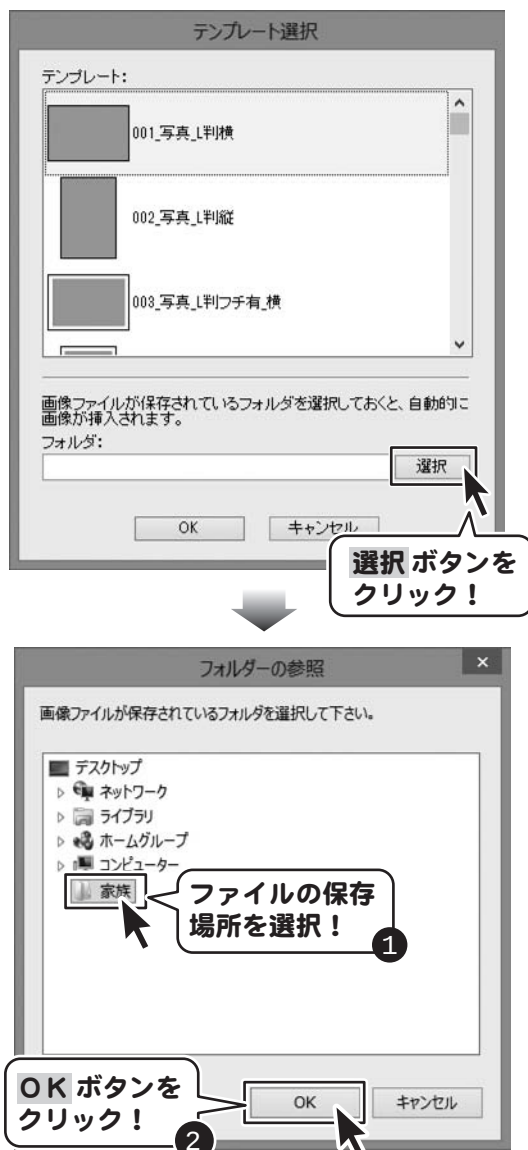
その他の機能・操作説明

3 読み込むファイルとテンプレートを選択します

テンプレート選択画面が表示されましたら、**選択** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので
アルバムに使用する画像フォルダーを選択して
OK ボタンをクリックします。

※予め画像を1つのフォルダーにまとめておいて
ください。

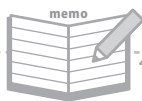


その他の機能・操作説明

読み込むフォルダーを選択できましたら、
[テンプレート]から使用するテンプレートを選択し、
OK ボタンをクリックします。

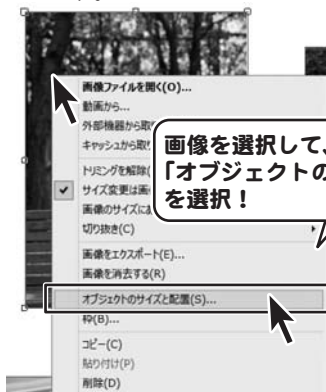
テンプレートに、選択したフォルダーの画像が
自動挿入されて、メイン画面が表示されます。

画像が自動配置されましたら、文字や素材を
追加するなど、アルバムページをアレンジできます。

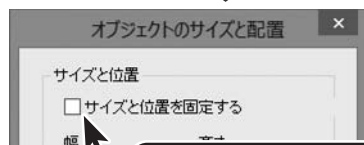


**テンプレートで自動挿入
された画像の位置・サイズを
変更、回転したい場合**

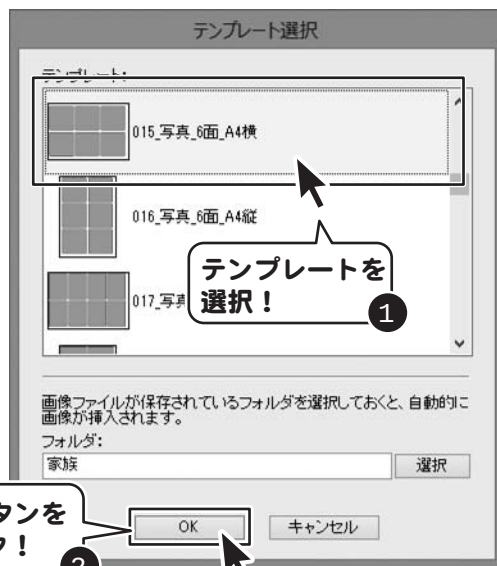
対象の画像ファイルを選択して、右クリックします。
表示されるメニューから、
「オブジェクトのサイズと配置」を選択します。
オブジェクトのサイズと配置画面が表示されます
ので、「☐ サイズと位置を固定する」のチェックを
外して、**OK** ボタンをクリックすると、画像のサイズ
・位置変更や、画像を自由に回転させることが
できます。



**画像を選択して、右クリック！
「オブジェクトのサイズと配置」
を選択！**



**「☐ サイズと位置を固定する」
のチェックを外す！**



**テンプレートを
選択！**

**OK ボタンを
クリック！**



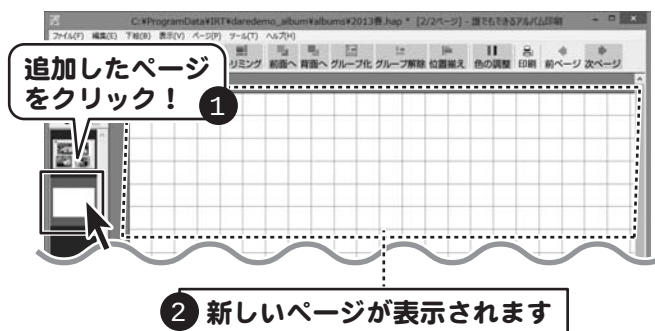
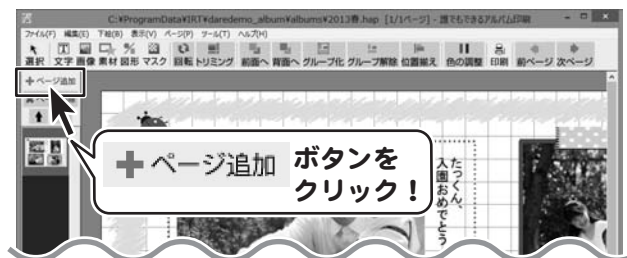
テンプレートに画像が読み込まれました

その他の機能・操作説明

ページを追加する、削除する

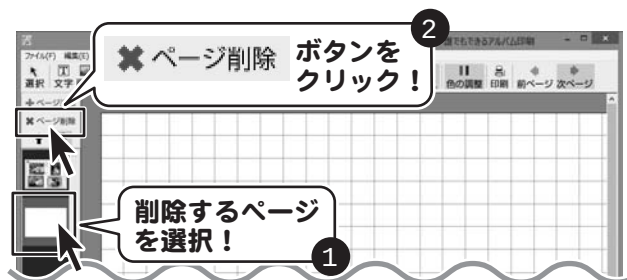
新しいページを追加する場合は、
ページ一覧表示にある **+ ページ追加** ボタン
をクリックします。

ページが後ろに追加されます。



ページを削除する場合は、
ページ一覧表示で削除するページを選択し、
× ページ削除 ボタンをクリックします。

選択したページが削除されます。



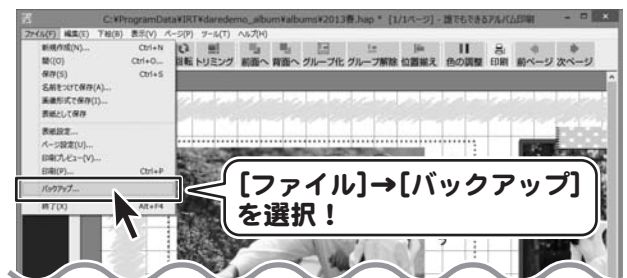
その他の機能・操作説明

バックアップファイルの保存場所を開く

[ファイル]メニューから[バックアップ]を選択します。

アルバムの保存場所が表示されますので
ファイルをコピーしてバックアップを作成するほか、
アルバムデータを削除することができます。

※併せて80ページをご参照ください。



その他の機能・操作説明

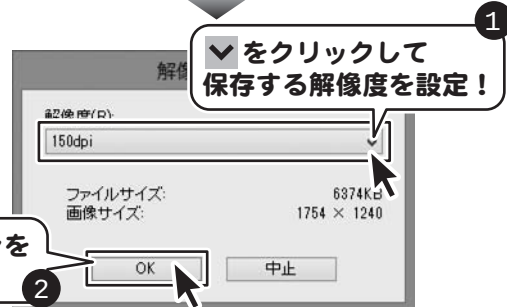
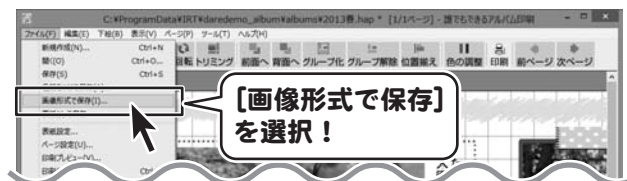
表示しているアルバムデータを画像形式で保存する (PNG / JPG / BMP / GIF形式)

画像で出力したいアルバムページを開いて表示します。

1ページを1つの画像として保存します。

[ファイル]メニューから[画像形式で保存]を選択します。

解像度の選択画面が表示されますので、
▼をクリックして、解像度を選択後、OK ボタンをクリックします。



名前を付けて保存画面が表示されますので、
保存する場所を指定、ファイル名を入力、ファイルの種類を選択して、保存 ボタンをクリックします。



画像ファイルが保存されました



その他の機能・操作説明

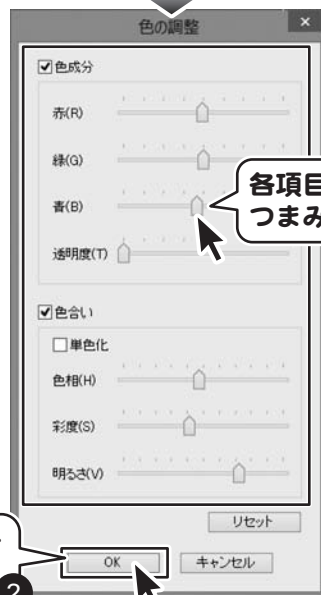
色の調整をする

39～40ページを参考に、画像オブジェクトを追加して、画像を配置します。
画像を選択してから



色の調整 ボタンをクリックしますと、色の調整画面が表示されます。

各項目のつまみを設定して、**OK** ボタンをクリックします。



色の調整が反映されました



その他の機能・操作説明

動画から画像を読み込む

動画を読み込んで、静止画としてアルバムに配置する方法を説明します。
読み込むことができる動画は、MPEG1 / AVI / WMV形式です。

1 動画→静止画画面を表示します

39ページを参考にしながら、
画像オブジェクトの枠を作成します。

画像オブジェクト上で右クリックし、表示される
メニューの中から、[動画から...]を選択します。



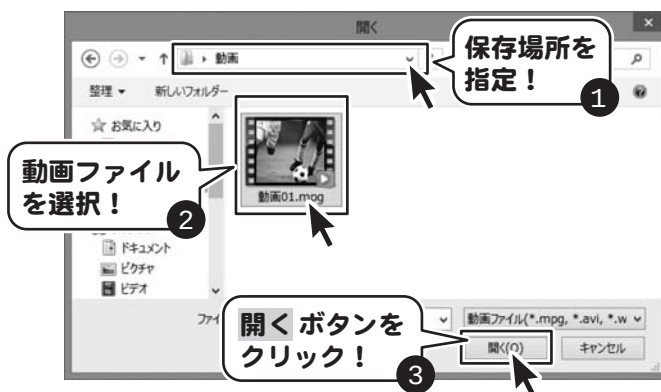
2 動画を読み込みます

動画→静止画画面が表示されましたら
読み込 ボタンをクリックします。



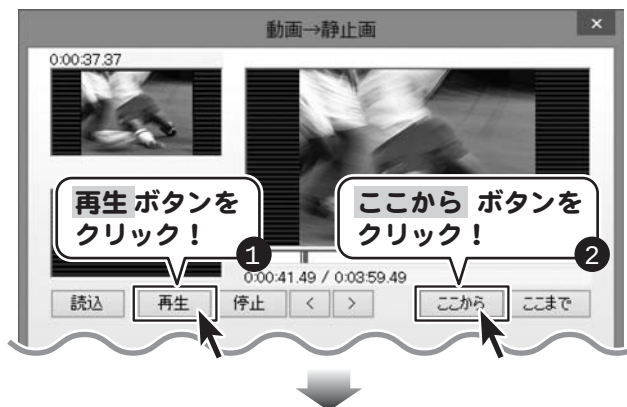
その他の機能・操作説明

開く画面が表示されますので、動画ファイルの保存場所を指定し、動画ファイルを選択して、**開く** ボタンをクリックします。



3 静止画を取得する範囲を設定します

動画が読み込まれましたら **再生** ボタンをクリックして動画を再生します。
静止画の取得を開始する位置で **ここから** ボタンをクリックして、開始位置を設定します。
静止画の取得を終了する位置で **ここまで** ボタンをクリックし、**停止** ボタンをクリックして、動画の再生を停止します。



その他の機能・操作説明

4 動画から静止画を取得します

静止画を取得する範囲を設定できましたら、取得する枚数とつなげる方向を設定して、**取得** ボタンをクリックします。

※取得できる静止画は20枚までです。

例えば20に設定した場合、設定した範囲の動画から、均等間隔に20枚の静止画を取得します。



動画から静止画が取得されました

その他の機能・操作説明

5 静止画を選択して配置します

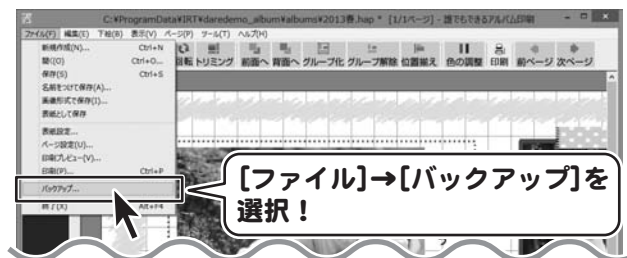
静止画が取得できましたら、
アルバムに配置したい静止画を選択して
OK ボタンをクリックします。
※静止画はクリックで複数選択できます。



その他の機能・操作説明

アルバムデータを別のパソコンへ移す

[ファイル]メニューから[バックアップ]を選択します。アルバムの保存場所が表示されますので、別のパソコンに移したいアルバムデータを選択します。選択した状態で右クリックし、表示されるメニューから[コピー]を選択します。



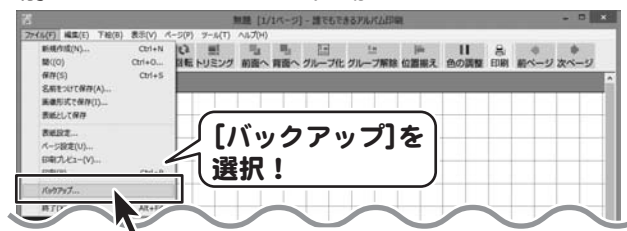
データをコピーしましたら、USBメモリなどに、データを保存します。データを移したい別のパソコンにUSBメモリを差し込みます。



コピーしたデータをUSBメモリなどに貼り付けて保存！データを別のパソコン移動！

別のパソコンでソフトを起動

別のパソコンで、「誰でもできるアルバム印刷」を起動します。[ファイル]メニューから[バックアップ]を選択します。アルバムの保存場所が表示されますのでUSBメモリに保存したアルバムデータをコピーして、表示されているウィンドウ内に貼り付けます。



よくあるお問い合わせ

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウィルス対策などのソフトが起動していないか。 ○HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。 ○Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」
(Vista/7/8/8.1)「インストールプログラムにはディレクトリ～にアクセスする権限がありません。
インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム 管理者に
お問い合わせください。」(XP)と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

【Windows XPの場合】

1. 「アンインストール方法(6ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→daredemo_album→albumsフォルダーを削除します。
3. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→DarePhotoManagement_miniフォルダーを削除します。

【Windows Vista、7の場合】

1. 「アンインストール方法(6ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピューター (Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→daredemo_album→albumsフォルダーを削除します。
3. コンピューター (Windows Vistaは[コンピュータ])→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→DarePhotoManagement_miniフォルダーを削除します。

【Windows 8、8.1の場合】

1. 「アンインストール方法(6ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→daredemo_album→albumsフォルダーを削除します。
3. スタート画面→デスクトップ→キーボードのWindowsキーを押した状態で「Eキー」を押す→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→DarePhotoManagement_miniフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

隠しフォルダーの表示方法

【Windows XPの場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダーの表示[隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows Vistaの場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows 7の場合】

コントロールパネル→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:ファイルとフォルダの表示[全てのファイルとフォルダを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

【Windows 8、8.1の場合】

設定→コントロールパネル→[デスクトップのカスタマイズ]→[フォルダオプション]→[表示]タブ→詳細設定:隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する]を選択→[適用]→[OK]をクリック

よくあるお問い合わせ

操作について

Q：読み込んだ写真を編集することはできるの？

A：本ソフトには写真(画像)を編集する機能はついておりませんが、トリミング(画像の切り抜き)と色の調整を行う事は可能です。また、写真の読み込後に「丸・星・ハート・角丸四角形・ひし形」などの形に切り抜くこともできます。
詳細は68ページをご覧ください。

Q：テンプレートデータにたくさんの写真(画像)を読み込んだら、写真(画像)のサイズがバラバラになった

A：収録されているテンプレートデータの画像オブジェクトは、写真(画像)自体の縦横比を固定する設定になっています。その為、縦横比率の異なる写真(画像)と一緒に読み込むと、写真(画像)毎に画像オブジェクトのサイズが変更されます。画像オブジェクトのサイズを統一させたい場合には、画像オブジェクトを右クリックして「枠」を選び、「枠のプロパティ」画面にてサイズの数値を統一になるように設定するなどオブジェクトの調整が必要となります。
たくさんの写真を見た目が同じ大きさを印刷されたい場合には、サムネイル印刷の機能のご利用をお勧めいたします。

Q：画像の縦横比の固定を解除したい

A：画像の上で右クリックして、「サイズ変更は画像の縦横比に合わせて行う」のチェックを外します。

Q：トリミングができない

A：テンプレートを使った場合、オブジェクトのサイズと配置が固定されていることがあります。
画像の上で右クリック→「オブジェクトのサイズと配置」をクリックします。→ オブジェクトのサイズと配置画面が表示されますので、「サイズと位置を固定する」のチェックを外してください。詳細は70ページをご覧ください。

Q：オブジェクトの回転を固定させておきたいのに、マウスでオブジェクトに触れると移動できずにまた回転してしまいます

A：オブジェクトを回転させてお好みの角度に傾きましたら、一度画面左上の「選択」ボタンをクリックしてください。
選択ボタンクリック後であれば固定された状態になりますので、マウスで触れても回転が行われず、オブジェクトの移動などをスムーズに行うことができます。
再び回転させる場合には、回転させたいオブジェクトを直接マウスで選択した後、「回転」ボタンをクリックしてください。

Q：回転の軸となる基準はどこになるの？複数のオブジェクトで回転する場合は？

A：オブジェクトの中心が軸となって回転します。
複数のオブジェクトをまとめて回転させるには、複数のオブジェクト全体の外周から中心を割り出して回転します。

Q：下絵を一緒に印刷することはできる？

A：下絵として読みこまれた画像は印刷されません。
一緒に印刷されたい場合は下絵としてではなく、画像オブジェクトを使って印刷用紙サイズに合わせて下絵の画像を取り込んでお使いください。
※印刷精度が下がる可能性がありますのでご注意ください。

Q：文字の形を斜体にしたり、文字の上に打ち消し線をつけることはできるの？

A：下テキストオブジェクトプロパティ画面のフォント内にて設定することができます。
スタイル：標準・斜体・太字・太字 斜体
文字飾り：打ち消し線・下線

よくあるお問い合わせ

印刷について

Q：印刷ができません。

A：以下の項目をご確認ください。

- プリンタードライバー（プリンターを動かす為のソフト）が最新のものではない
- インクやトナー等が切れている、又はインクやトナー等の噴出し口などが目詰まりしている
- モノクロ設定になっている
- プリンターの設定が変更されている（用紙や拡大縮小など）
- プリンターの正しい位置に、用紙をセットしていない
- プリンターの電源が入っていない、ケーブルの接続が不十分になっている
- パソコン自体がプリンターを認識していない

プリンターそのものに関するお問い合わせは、プリンターのメーカー様へお尋ねください。
一部のプリンターでは印刷する際の倍率などを設定することができるものもあり、その設定によってはデータを正常に印刷できない場合があります。

例：プリンター側の倍率が88%に設定されている→

印刷データ自体も88%のサイズに縮小されて印刷が行なわれます。
パソコンとプリンター等周辺機器の組み合わせや環境、設定、また一部のプリンター（※）では、正常に印刷を行うことができない場合があります。

※複合機や業務用プリンター等印刷の際はプレビュー画面などで確認を行い、最初はテスト用紙などをご用意の上、試し印刷を行ってから各種用紙に印刷することをお勧めいたします。

データについて（保存・開くなど）

Q：対応している画像形式は何ですか？

A：対応している画像は下記の形式になります。

読込:JPEG / BMP / EMF

保存形式:JPEG / BMP / PNG / GIF

動画読込:MPEG1 / AVI / WMV

Q：JPEGの画像が読み込めない

A：プログレッシブJPEGの可能性があります。
本ソフトはプログレッシブJPEGには対応していません。

Q：画像ファイルを開こうとすると、エラーメッセージが出て開けない

A：画像データが破損してしまっているか、対応していない形式である可能性があります。

Q：画像をどこに保存したかわからなくなってしまったので、検索したい

A：本ソフトには検索機能はありません。Windowsの検索機能などで検索を行ってください。

Q：CDに保存してある画像を編集して再度CDに保存することはできますか？

A：CDに保存してある画像をパソコン内へ保存してから本ソフトに取り込みをしてください。
また、画像出力したものをCDに書き込むことは可能ですが、本ソフトはCDに保存する機能を備えておりません。

よくあるお問い合わせ

その他

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A：ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。
本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：入力した文字が文字化けしてしまう

A：ご利用パソコンの言語設定をご確認ください。また併せて日付の設定もご確認ください。

Q：画面の端が切れて表示される

A：解像度の設定を動作環境を満たす設定に変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします。
3. 画面の解像度のバーを動かし、1280×1024以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

【Windows7の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
 2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
 3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

【Windows 7、8、8.1の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
 2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「画面の解像度の調整」をクリックします。
 3. 解像度を1280×1024以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。
- ※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

よくあるお問い合わせ

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A：お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

【Windows XPの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「プロパティ」を左クリックし、「設定」タブをクリックします。
3. 「詳細設定」をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、パソコンを再起動すれば設定完了です。

【Windows Vistaの場合】

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリックします。
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 「規定のスケール(96DPI)」にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. パソコンが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

【Windows 7、8、8.1の場合】

1. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「テキストやその他の項目の大きさを
変更します」をクリックします。
3. 小-100%(規定)にチェックを入れ「適用」をクリックします。
4. 「これらの変更を適用するには、コンピューターからログオフする必要があります。」
と確認を求められますので、「今すぐログオフ」をクリックします。
5. パソコンからログオフされますので、再度ログインすると設定完了です。

よくあるお問い合わせ

Q：「2014 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A：Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

【Windows XPの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「日付・時刻・地域と言語のオプション」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「地域オプション」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
「短い形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
区切り記号 /
「長い形式」 長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows Vistaの場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」を選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」をクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 7の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「Japanese(Japan)」に設定されていることを確認後、「追加の設定」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

【Windows 8、8.1の場合】

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. マウスポインタを右下の角に移動し、設定ボタンをクリックします。
3. 右側に設定画面が表示されましたら「コントロールパネル」をクリックします。
4. 「時計、言語および地域」→「地域」をクリックします。
5. 言語が「日本語」に設定されていることを確認後、「形式」タブを選択して「追加の設定」をクリックします。
6. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダー」 西暦(日本語)
7. 「適用」→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

Windows OSやパソコン本体・プリンターなどの周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。
弊社では一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ窓口

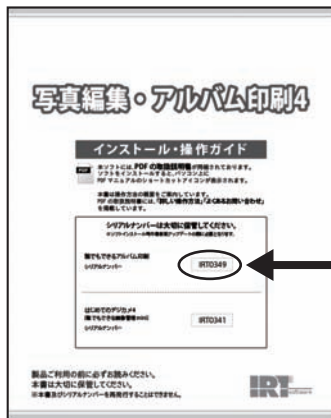
本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:写真編集・アルバム印刷4の「誰でもできるアルバム印刷」など

○ソフトのシリアルナンバー

冊子の「インストール・操作ガイド」に貼付されています。



シリアルナンバーシール
貼付場所

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例:Windows 8.1

Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例:Internet Explorer 11

・パソコンの仕様

例:SONY XXXX-XXX-XX

Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例:プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している
インクジェットプリンター、ドライバーソフトは更新済み

○お問合せ内容

例:~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった
□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、
弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べの上、お伝えください。

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

お電話・FAXでのお問い合わせ

TEL 050-3538-6703

FAX 050-3538-6704

サポート時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

※通信料はお客様負担となります。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

■ご注意

お客様よりいただいたお問合せに返信できない現象が多発しております。

FAX及びe-mailでのお問合せの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようお願い申し上げます。

また、お問い合わせいただく前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



株式会社アイアールティー